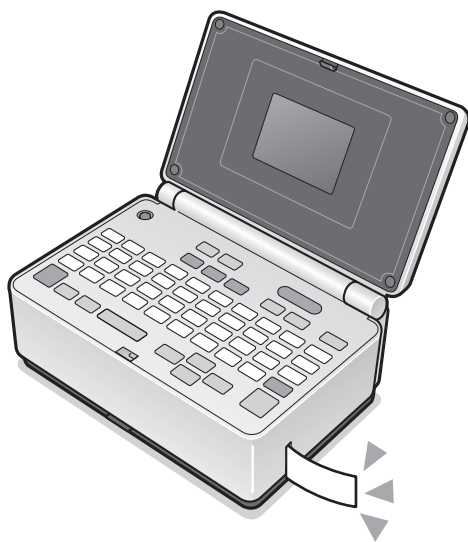


# TEPRA

## PRO



# SR300

## 取扱説明書



準備

入力

編集

印刷

保存

# はじめに

このたびは、ラベルライター「テブラ」PRO SR300をお買い上げいただき、ありがとうございます。

本書は「テブラ」PRO SR300の使いかたを、「本体の準備」「入力」「編集」「印刷」「保存」「その他・付録」に分けて説明しています。ご使用前に、必ずお読みください。

取扱説明書には操作方法以外にも、使用上の注意や、上手に使うためのちょっとしたヒントなど、役立つ情報がいっぱいです。いつもお手元においてご利用ください。

「テブラ」PRO SR300を本書とともに末永くご愛用いただきますよう、心からお願ひ申し上げます。なお、本製品には保証書が同梱されています。保証書は、必ず「販売店名」「購入日」などの記入を確認し、販売店からお受け取りください。

- この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- この製品は、日本国内専用です。
- 本書の内容の一部またはすべてを無断で転載することはおやめください。
- 本書の内容は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
- 本書の作成には万全を期しておりますが、万一、ご不明な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、当社までご連絡ください。

## !! 注意 !!

- 本機で保存する文章などのデータは、基本的に一過性のもので、長時間・永久的な記憶・保存はできません。故障、修理、検査、電池消耗などに起因するデータの消失の損害および逸失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 「テブラ」で得られるラベルについて  
塩化ビニールのように可塑剤入り材料など被着体の材質、環境条件、貼り付け時の状況などによっては、ラベルの色が変わる、はがれる、文字が消える、被着体からはがれない、ノリが残る、ラベルの色が下地にうつる、下地がいたむなどの不具合が生じることがあります。使用目的や接着面の材質を充分確認してからご使用ください。  
なお、これによって、生じた損害および逸失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本書に記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因になることがあります。

「キングジム」、KING JIM、「テブラ」、「テブラ」PRO、P テープマークはいずれも株式会社キングジムの登録商標です。




その他記載の会社名及び商品名は、各社の商標または登録商標です。

# 安全上のご注意…必ずお守りください！




お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。

本機をご使用のときは、必ず取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、取扱説明書は不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出して見られる場所に保管してください。

- 表示された指示内容を守らずに、誤った使用によって起こる危害および損害の度合いを、次のように説明しています。

 <b>危険</b>	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高い危害が想定される」内容を示しています。
 <b>警告</b>	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「障害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

- 次の絵表示で、お守りいただきたい内容を区別して説明しています。

	⚠ 表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	⊘ 表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	❗ 表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

## 危険

### 電池の取り扱いについて



電池のアルカリ液が目に入ったときは、失明など障害のおそれがありますので、こすらずにすぐに水道水などの多量のきれいな水で十分に洗ったあと、医師の治療を受けてください。



## 警告

### ACアダプタについて



同梱の専用ACアダプタ（AC0615J）以外のアダプタは、使用しないでください。故障したり、過熱、発煙するおそれがあり、火災・感電の原因となります。



ACアダプタは、指定された電源電圧以外の電圧では使用しないでください。故障したり、過熱、発煙するおそれがあり、火災・感電の原因となります。



ACアダプタのコードを引っ張ったり、コードの上に重いものをのせないでください。火災・感電の原因となります。



## 警告

### 電池の取り扱いについて



電池の(+)と(-)を逆にして使用しないでください。充電やショートなどで異常反応を起こしたりして、電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。



電池のアルカリ液をなめた場合には、すぐにうがいをして医師に相談してください。



電池のアルカリ液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、すぐに多量の水道水などのきれいな水で洗い流してください。



新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池などを混ぜて使用しないでください。特性の違いから、電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。



使い切った電池はすぐに本機から取り出してください。使い切った電池を本機に接続したまま長期間放置しますと、電池から発生するガスにより、電池を漏液、発熱、破裂させたり、本機を破損させるおそれがあります。



長期間本機を使用しない場合には、本機から電池を取り出してください。電池から発生するガスにより、電池を漏液させたり、本機を破損させるおそれがあります。



電池の使いかたを誤ると、電池が漏液、発熱、破裂したりけがや機器故障の原因となるので、電池の外装ラベルやパッケージの注意書に従って正しく使用してください。



### その他



本機を踏んだり、落としたり、叩いたりなど、強い力や衝撃を与えないでください。破損することがあり火災・感電の原因となります。破損した場合には、電源を切りACアダプタをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



ぬれた手で本機やACアダプタ、プラグを操作しないでください。故障や火災・感電の原因となります。



本機や取扱説明書が入っていた袋は、お子様がかぶったり、飲み込んだりしないように、手の届かないところに保管または破棄してください。窒息のおそれがあります。



本機にお茶、コーヒー、ジュースなどの飲物をこぼしたり、殺虫剤を吹きかけたりしないでください。故障や火災・感電の原因となります。水をこぼした場合には、電源を切りACアダプタをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



## 警告



本機を分解、または改造しないでください。火災・感電の原因となります。また、本書に記載されていない操作はしないでください。事故や故障の原因となります。



## 注意

### 電池の取り扱いについて



電池の使いかたを誤ると、電池が漏液、発熱、破裂したりけがや機器故障の原因となるので、電池の外装ラベルやパッケージの注意書に従って正しく使用してください。



### オートカッターについて



印刷中もしくはカッター作動中にテープ出口付近を指で触れないでください。指を切るおそれがあります。



### その他



本機の上に物をのせたり、ぐらついた台や傾いたところなど、不安定な場所に本機を置かないでください。落下したり、倒れたりしてけがをすおそれがあります。



電源が入っている状態でACアダプタを抜かないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。



### 「テプラ」で得られるラベルについて



塩化ビニールのように可塑剤入り材料など被着体の材質、環境条件、貼り付け時の状況などによっては、ラベルの色が変わる、はがれる、文字が消える、被着体からはがれない、ノリが残る、ラベルの色が下地にうつる、下地がいたむなどの不具合が生じることがあります。使用目的や接着面の材質を充分確認してからご使用ください。なお、これによって生じた損害および逸失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。



## テープカートリッジ取り扱いについてのご注意

- テープカートリッジを落としたり、分解したりしないでください。故障の原因となります。
- テープ出口から出ているテープを引っ張ったり、押し込んだりしないでください。故障の原因となります。
- テープカートリッジは直射日光、高温、多湿、ホコリを避け、冷暗所に保管してください。  
テープカートリッジ開封後はできるだけ早めにお使いください。



### MEMO

使用済みのカートリッジには、印刷済みのインクリボンが入っています。  
印刷済みのインクリボンが必要に応じてお手元で廃棄してから回収に出してください。

### テープカートリッジの回収およびリユース（再利用）について

当社では使用済み「テブラ」テープカートリッジの回収をおこなっています。使用済みの「テブラ」テープカートリッジはお近くの「テブラ」取扱店の「回収BOX」までお持ちください。なお、「エコマーク商品」（ラベルにエコマークが表示されているテープカートリッジ）については、当社にてリユース（再利用）をおこないますので、テープカートリッジを分解せず、お近くの「テブラ」取扱店の「回収BOX」までお持ちください。



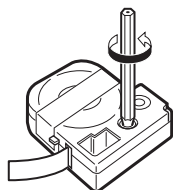
## テープカートリッジをセットするときのご注意

テープカートリッジをセットするときは、以下の注意をお守りください。

### ■ セット前に、必ずインクリボンのたるみを取る

セットするテープカートリッジの穴に鉛筆などを差し込み、矢印方向に軽く巻いてたるみを取ってください。

インクリボンにたるみがあると、本機にセットする際、インクリボンが印刷ヘッドに接触し、インクリボンが折れ曲がったり、破れたりするなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。



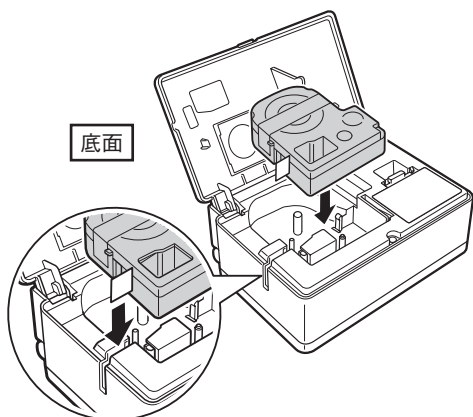
### ■ 正しく本機にセットする

本体を裏返して下カバーを開けて、テープカートリッジをラベルの貼ってある面を上にして、しっかりと押し込みます。

正しくセットすると、本機のフックにテープカートリッジが固定されます。

新品のテープカートリッジやテープの先端が長めに出ているテープカートリッジを本機にセットするときは、曲がったテープの先端をまっすくにし、テープを「テープ通路」のミソに通します。

テープカートリッジを本機に正しくセットせずに印刷すると、テープが折れ曲がって出てきたり、インクリボンが飛び出したりするなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。



### ■ セットした直後は必ず「テープ送り」をする (シフト + 印刷)

テープカートリッジを本機にセットした直後は、テープやインクリボンにたるみが発生します。そのたるみを取るため、必ず「テープ送り」または「送りカット」をおこなってください。

「テープ送り」または「送りカット」をせずに印刷すると、テープが折れ曲がって出てきたり、インクリボンが飛び出したりするなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。

参照 P.25「5. テープ送りをする」

## その他のご注意

- 本機の使用にあたっては「安全上のご注意」をよくお読みになり、その指示に従ってください。
- ACアダプタは、使い終わったら本機から抜き、コンセントからも抜いておきましょう。コードを引っかけるなどの思わぬ事故を防げます。
- 直射日光のあたる場所、車内など熱がこもる場所、暖房器具や熱器具の近くなど温度が異常に高い場所や低い場所、湿気やホコリの多い場所でのご使用、保管はおやめください。
- 人体、生き物、公共の場所や他人の持ち物などにはラベルを貼らないでください。
- ACアダプタ差込み口、テープ出口などに物をつめたり、ふさいだりしないでください。
- 印刷ヘッドには、絶対に手を触れないでください。
- テープカートリッジは、必ずPテープマークのついた専用のテープカートリッジをご使用ください。点字テープカートリッジ（DL規格）は、お使いになれません。
- 使い終わったテープカートリッジのご使用や、テープカートリッジをセットせずに **印刷** を押し続けたりはおやめください。印刷ヘッドが過熱し故障の原因となります。
- テープ送りは、必ず **シフト** + **印刷** (=テープ送り) でおこなってください。無理に手で引っ張ったりすることは、絶対におやめください。テープ出口から出ているテープを引っ張ると、正常に印刷がおこなえず、そのテープカートリッジが使用不能になることがあります。
- テープカートリッジはていねいに扱い、衝撃を与えないでください。
- キーボードの操作はていねいにおこなってください。乱暴な操作は故障の原因となります。また、ペン先などの鋭利なものでのキー操作は絶対におやめください。
- テープ排出時に動作音がしますが、異常ではありません。
- テープをハサミで切るときに指をはさまないように注意してください。
- オート・パワーオフ機能に頼らず、ご使用後は必ず電源を切ってください。
- 長期間使わないときは、電池、ACアダプタ、テープカートリッジを本機から取りはずしてください。本機、電池、ACアダプタ、テープカートリッジは、直射日光、高温多湿、磁気や振動、ホコリなどを選んで冷暗所に保管してください。
- 電池を取りはずして保管すると、保存されていたデータがすべて消えますのでご了承ください。
- 長期間電池を入れたままにしておくと、電池から液漏れしたりすることがあります。電池に記載してある使用推奨期限を目安にお取り換えください。
- 寿命となった電池を捨てるときは、定められた条例に従って廃棄してください。
- 本書に記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因となることがあります。
- 取扱説明書に記載された内容、仕様、デザインなどは予告なく変更されることがあります。



# 本書の使いかた

## 本書の構成

本書は次のような構成になっています。

### 本体の準備

本機を使用する前の準備作業について説明しています。

### 入力

文字入力の基本操作と段落の追加などテキスト画面での操作について説明しています。初めて「テブラ」PROシリーズをお使いになる方は、順を追って読まれることをおすすめします。

### 編集

ラベルの見栄えをよくする機能や、フォーム機能など、デザイン性の高いラベルを作っていただくための情報を操作ボタンごとにまとめて説明しています。

### 印刷

基本的な印刷から特殊印刷まで説明しています。

### 保存











ファイル登録機能について説明しています。

### その他・付録

技術的な情報を説明しています。必要に応じてお読みください。

## 本書の見かた

本書は次の表記で記述しています。

【 表記 】	【 説明 】
<b>①</b> 、 <b>②</b>	操作の手順を示しています。
 、 	文字ボタンを示しています。 ボタン上側の文字は省略して表記している場合があります。
 、  、 	機能ボタンを示しています。
 、  、  、 	カーソルを移動したり、メニューを選ぶボタンを示しています。
参照 	関連する事項の参照ページを案内しています。
<b>MEMO</b>	知っておくと便利な補足情報を説明しています。
<b>!! 注意 !!</b>	その機能の制限や条件など注意していただきたいことを説明しています。

ラベル見本について：本書で使用しているラベル見本はすべてイメージです。本機で印刷したラベルを、説明用に縮小や余白の調整をして使用しています。

# 目次

## はじめに

安全上のご注意…必ずお守りください！	1
テープカートリッジ取り扱いについてのご注意	4
テープカートリッジをセットするときのご注意	5
その他のご注意	6
本書の使いかた	7
本書の構成	7
本書の見かた	7
同梱品の確認	10
別売品のご案内	11
「テブラ」PRO SR300の特長	12

## 本体の準備






各部の名前とはたらき	14
本機各部の名前（表）	14
本機各部の名前（背面）	14
本機各部の名前（底面）	15
本機各部の名前（内部）	15
操作パネルの名前とはたらき	16
ディスプレイの見かたとはたらき	18
ディスプレイ（画面）の見かた	18
使う前の準備	20
1. 電池（別売）を入れる	20
2. ACアダプタを接続する	22
3. テープカートリッジをセットする	22
4. 電源を入れる	24
5. テープ送りをする	25
使い終わったら	26
電源を切る	26

## 入力

文字を入力する	28
文字入力をはじめる前に	28
ひらがなを入力する	29
漢字に変換する	29
カタカナを入力する	31
英数字を入力する	31
文字ボタンの記号を入力する	32
スペースを入力する	33
文章を作る	34
カーソルボタンの使いかた	34
文章を入力する	34
文字を削除/挿入する	35
すべての文章を消去する	35

行を増やす（改行）	36
新しい行を作る	36
文字を次行に移動する	37
改行を取り消す	37
段落を増やす（改段落）	38
新しい段落を作る	38
段落を分割する	39
記号・絵を使う	40
記号・絵メニュー一覧	40
記号・絵を入力する	41
連番を入力する	42
連番が入ったラベルを作成する	42
たて書きで2桁の数字を入力する	44
読みのわからない漢字を入力する（コード入力）	45

## 編集

ラベルの向きを変える（縦・横）	48
 を使う	48
書体を変える	49
 を使う	49
文字サイズを指定する	50
 を使う	50
 の機能を使いこなす	52
編集メニュー一覧	53
 機能の説明	55
余白を指定する	55
外枠を指定する	56
飾り字を指定する	57
文字間を指定する	58
割付けを指定する	59
定長印刷を指定する	60
デザインされたラベルを呼び出す（フォーム）	61
ラベルの作りかた	61
ファイル・フォームメニュー一覧	63
フォーム見本	64

## 印刷

印刷イメージを確認する（プレビュー）	68
印刷する	69
ラベルを貼る	70
特殊な印刷	71
特殊印刷メニュー一覧	71
連続印刷をする	72
鏡文字を印刷する	73

印刷設定 .....	74
印刷設定メニュー一覧 .....	74
「自動カット」を設定する .....	75
印刷濃度を調整する .....	76


## 保存

文章を呼び出す・登録する（ファイル） .....	78
ファイル・フォームメニュー .....	78
ファイルを登録する .....	79
ファイルを呼び出す .....	80
ファイルを消去する .....	80

## その他

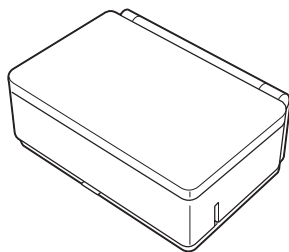
本機を初期化する .....	82
初期化する .....	83
デモ印刷をする .....	84

## 付録

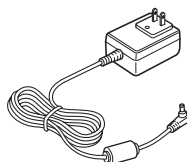
テープカートリッジを使いわせる .....	86
こんな表示が出たときは .....	87
ディスプレイが消えたときは .....	87
エラーメッセージが表示されたときは .....	87
故障かな？と思ったら .....	89
正常な動作をしない .....	89
Ⓜを押してもディスプレイに 何も表示されない .....	89
ディスプレイが消える .....	89
 を押しても 何も印刷されない .....	89
文字がきちんと印刷されない .....	90
ラベルを印刷後、自動カットされない .....	90
文章の途中までしか印刷されない .....	90
ファイルの内容が消えてしまった .....	90
ラベルを貼り付けることができない .....	91
お手入れについて .....	92
ヘッド・クリーニングテープ（別売）を 使う .....	93
漢字変換表 .....	94
JIS第1水準 .....	94
JIS第2水準 .....	98
その他 .....	99
記号一覧表 .....	100
ローマ字変換表 .....	104
おもな仕様 .....	105
索引 .....	107
アフターサービスについて .....	112

# 同梱品の確認

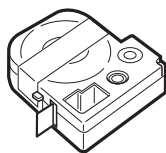
同梱品がすべて揃っているか、確認してください。



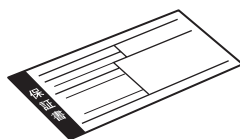
「テブラ」PRO SR300本体



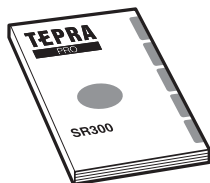
ACアダプタ (AC0615J)



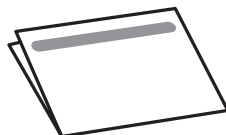
試用PROテープカートリッジ  
(12mm幅)



保証書  
(箱の側面に添付)



SR300 取扱説明書 (本書)



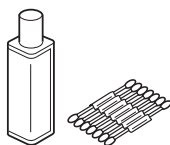
SR300 簡単操作マニュアル

## MEMO

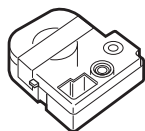
本機には、電池は同梱しておりません。単4形アルカリ乾電池（6本）をお買い求めください。入力した文章やファイルなどのデータを保存するために必要です。

# 別売品のご案内

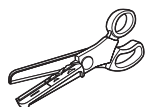
本機には、以下の製品がオプションとして用意されています。本機と合わせてご利用ください。



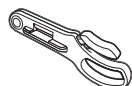
**ヘッド・クリーニングキット (RC15)**  
印刷ヘッド専用クリーニング液です。



**ヘッド・クリーニングテープ (SR18C)**  
「テブラ」本体のヘッドクリーニング用のテープです。



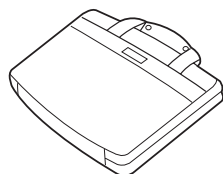
**トリマー (RT36W)**  
ラベルのカドを丸くカット。ハガレに強く、見た目も美しい「カド丸」仕上げになります。4～36mm幅のラベルに対応します。ラベルの前後余白調整にも便利です。  
※本機の対応ラベルは4～18mm幅です。



**ハーフカッター (RH24)**  
ラベルの印刷面にスリットを入れて、ラベルの裏紙をはがしやすくします。



**ラベルラミネーター (RL18)**  
9mm～18mm幅のラベルをセットしてフィルムを引き出すと、ラベルの表面に透明のラミネートを施すことができます。  
表面を保護し、薬品、油、こすれなどからラベルを守ります。  
※4mm幅、6mm幅のテープには対応していません。



**システムバッグ (SR8B)**  
「テブラ」PRO 本体とテープカートリッジ、取扱説明書などが収納可能です。ウレタン・ボンディング・ナイロンを使用しており、クッション性に優れています。

## MEMO

詳細については、当社ホームページ（アドレス <http://www.kingjim.co.jp/>）をご覧くださいか、またはお買い上げ販売店、「テブラ」取扱店、当社お客様相談室にお問い合わせください。  
参照 P.112「アフターサービスについて」

# 「テプラ」PRO SR300の特長

## ■ ダイレクトキーで簡単指定

よく使う「たて書き・よこ書き」「文字サイズ」「書体」の専用ボタンがあるので、ワンタッチで簡単に指定できます。

## ■ 見やすい液晶画面

開閉式で液晶の角度が変えられるので見やすい位置に調整できます。

また、「みえ<sup>2</sup>」機能も搭載しているので、ラベルのイメージを確認しながら入力や編集ができます。

## ■ PROテープカートリッジ4～18mm幅に対応

様々な用途に適したテープが充実。名前付けに便利な極細4mm幅テープから、ビデオテープのタイトルラベルに最適な18mm幅テープまで、豊富な種類のPROテープカートリッジに対応しています。

※本機では、12mm幅と18mm幅テープに印刷できる最大文字サイズは同じです。最大印刷幅は9.0mmです。(12・18mm幅テープ使用時)

## ■ オートカッターで手間いらず

印刷したラベルを自動的にカットするオートカッターを搭載。印刷後のカット操作が不要です。

※一部対応できないテープがあります。

## ■ ローマ字入力で簡単文字入力

パソコンで使い慣れたローマ字入力で簡単操作ができます。

※かな入力はできません

## ■ 連続印刷で大量のラベルもらくらく印刷

大量のラベルを印刷したい時に便利な「連続印刷」機能を搭載。

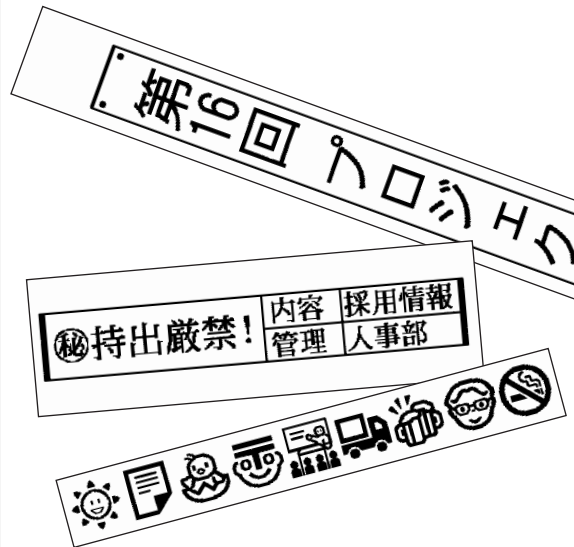
一度に100枚まで連続で印刷できます。

## ■ 連番機能

指定枚数ごとに数字を繰り返して印刷できます。連続した番号のファイルの背見出しや、番号で管理している書類などに貼るラベルを作成するのに便利です。

## ■ 2桁数字搭載

「たて書き」のラベルで日付や住所などに2桁数字を使用すると、きれいに揃った印刷が可能です。

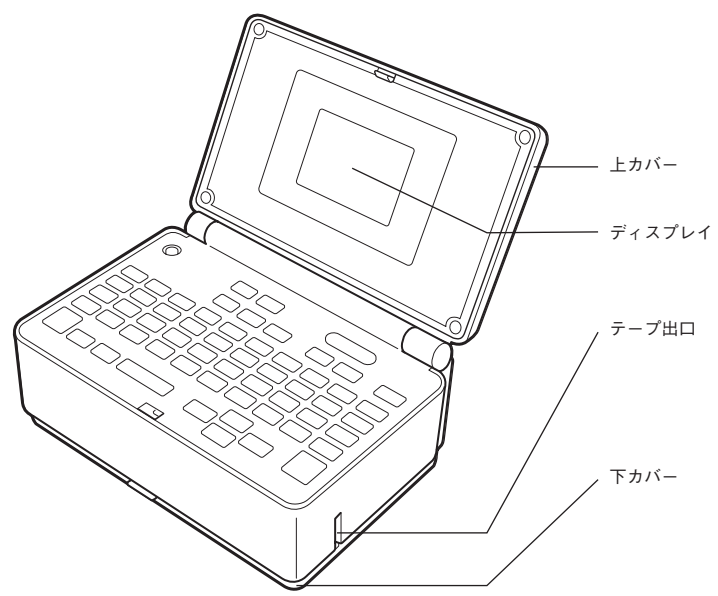


# 本体の準備

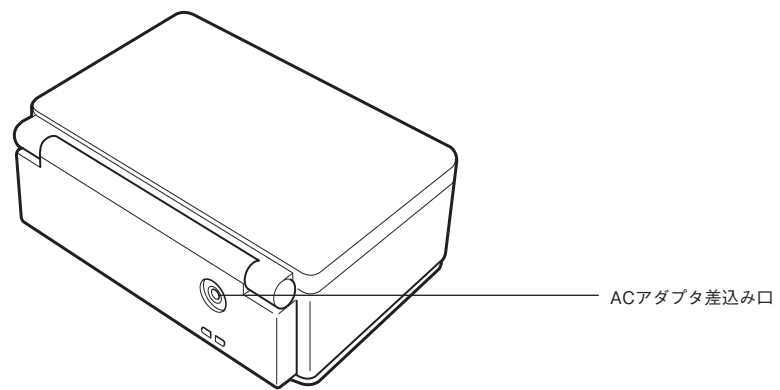
本機にACアダプタを接続し、電源を入れます。  
本機をはじめてお使いの方は、ここからお読みください。

# 各部の名前とはたらき

## 本機各部の名前（表）

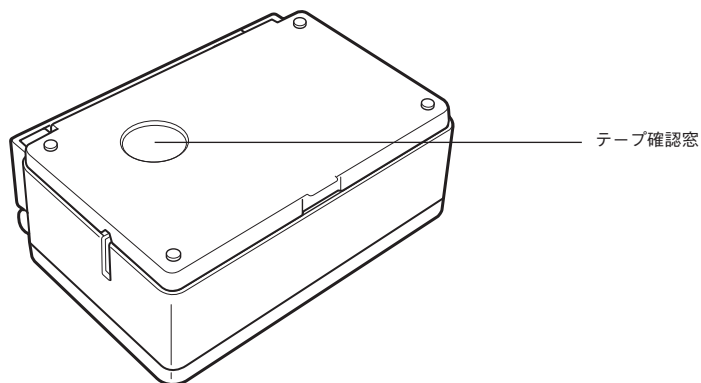


## 本機各部の名前（背面）

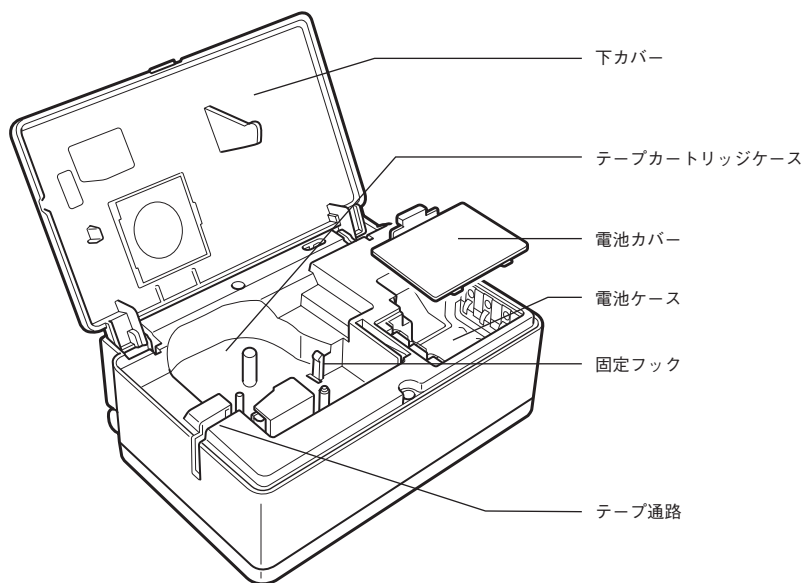




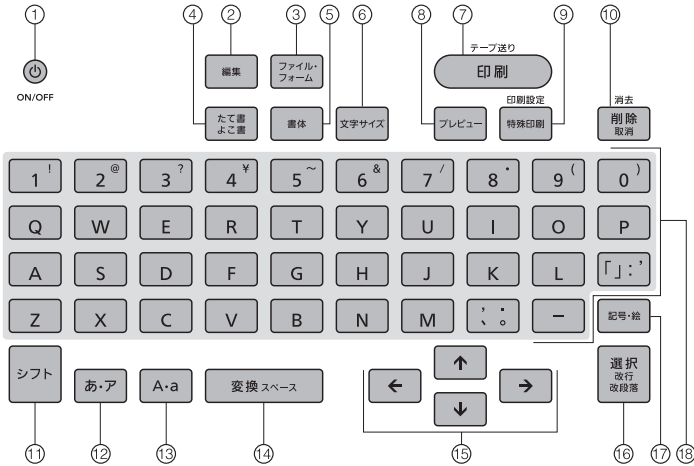
## 本機各部の名前（底面）



## 本機各部の名前（内部）



# 操作パネルの名前とはたらき



各ボタンの機能を説明します。**シフト** + **[ ]** となっている表記は、**シフト** を押しながらそのボタンを押したときの機能です。

- ① (電源)**  
電源を ON/OFF します。  
参照 [P.24、26](#)
- ② 編集 (編集)**  
ラベルの余白や外枠、文字の装飾や文字間、割付け、ラベルの長さなどを指定します。  
参照 [P.52](#)
- ③ (ファイル・フォーム)**  
文章の保存、呼び出しとデザインフォームの呼び出しをします。  
参照 [P.61、78](#)
- ④ (縦・横)**  
たて書き/よこ書きを切り換えます。  
参照 [P.48](#)
- ⑤ 書体 (書体)**  
文字の書体を切り換えます。  
参照 [P.49](#)
- ⑥ 文字サイズ (文字サイズ)**  
文字の大きさを切り換えます。  
参照 [P.50](#)
- ⑦ 印刷 (印刷)**  
テキストをテープに印刷し、テープを自動的にカット (オートカット) します。  
参照 [P.69](#)  
**シフト + 印刷 (=テープ送り)**  
テープを約17mm空送りしたり、カットします。  
参照 [P.25](#)
- ⑧ プレビュー (プレビュー)**  
印刷イメージを確認します。  
参照 [P.68](#)
- ⑨ 特殊印刷 (特殊印刷)**  
連続印刷や鏡文字印刷をします。  
参照 [P.71](#)  
**シフト + 特殊印刷 (=印刷設定)**  
自動カットや印刷濃度を設定します。  
参照 [P.74](#)
- ⑩ 削除 (削除、取消)**  
カーソル位置 (カーソルの左側) の文字を削除します。各種機能の操作中は操作が取り消されます。  
参照 [P.35](#)  
**シフト + 削除 (=消去)**  
文章を消去します。  
参照 [P.35](#)

⑪  (シフト)



機能ボタンと一緒に押すと、機能ボタンの上部に書かれた機能になり、文字ボタンと一緒に押すと、大文字や英記号が入力できます。

⑫  (=ひらがな・カタカナ入力)

入力モードを、ひらがな/カタカナに切り換えます。


ひらがなで入力して確定していない文字を、ひらがな/カタカナに切り換えます。

参照  P.29、31

 +  (=コード入力)

読みのわからない漢字を入力します。

参照  P.45

⑬  (=アルファベット入力)

入力モードを、アルファベット大文字・小文字に切り換えます。

ひらがなで入力して確定していない文字を、アルファベット大文字・小文字に切り換えます。

参照  P.31

⑭  (変換スペース) (漢字変換、スペース入力)

ネガ表示のひらがなを漢字に変換します。ネガ文字がないときは、スペースを入力します。漢字変換中は、次の変換候補を表示します。

参照  P.29、33

⑮     (カーソルボタン)

カーソルや選択候補を上下左右に移動します。

参照  P.34

漢字変換中は、 で変換対象の「読み」を短縮します。

参照  P.30

 +     (=カーソルジャンプ)

カーソルを段落先頭、段落末尾、行頭、行末に移動します。機能選択時は、先頭候補、最終候補を表示します。

参照  P.34

⑯  (選択、改行)

機能選択時の選択肢や、文字の入力、変換を確定します。ネガ文字や仮確定文字がないときは、新しい行を作ります(改行)。

参照  P.36

 +  (=改段落)




新しい段落を作ります。

参照  P.38

⑰  (記号)

記号や絵、2桁数字、連番を入力します。

参照  P.41、100

⑱ 文字ボタン (     など)

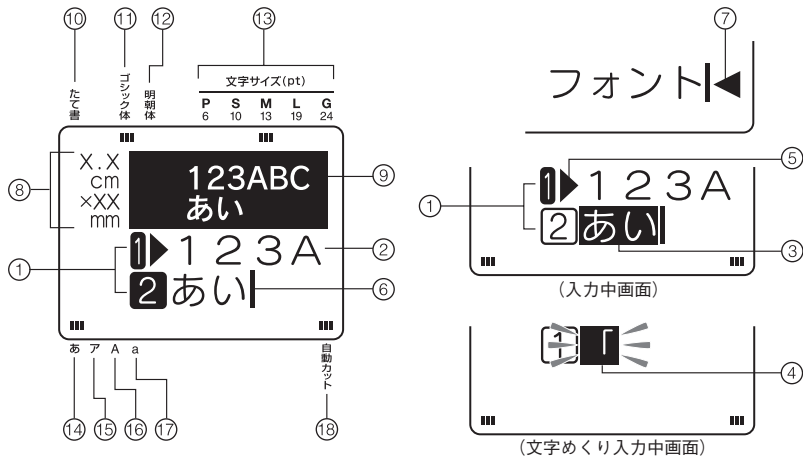
文字を入力します。

参照  P.29

# ディスプレイの見かたとはたらき

## ディスプレイ（画面）の見かた

### ■ テキスト画面



#### ① 行頭マーク (1 2...X, 1 2...X)

行頭に表示され、何行目かを示します。1、2は印刷できる行を表し、1、2はその行に文字がまだ入力されていない（確定していない）ことを表しています。

X、Xは印刷できない行を表しています。Xが表示されているときは、印刷できません。

参照 P.29、36

#### ② 確定文字（例：123A）

入力が確定した文字で、印刷されます。

[あ・ア] / [A・a] ボタンで変換された直後は、仮確定の状態になり、続けて [あ・ア] / [A・a] ボタンで変換できます（仮確定文字も印刷されます）。仮確定文字は、[選択 改行] を押すか、続く文字を入力すると確定します。

仮確定文字は [変換 スペース] ボタンで漢字変換できません。

#### ③ ネガ文字（例：あい）

入力中の文字で印刷されません。[変換 スペース] で漢字に、[あ・ア] でひらがな、カタカナに、[A・a] でアルファベット大文字・小文字に変換できます。

#### ④ 点滅文字

[ ]、[ ] ボタンによる文字めくり入力途中の未確定の文字で、同じボタンを連続して押すと文字候補が順に表示されます。点滅表示の文字は、印刷されません。

#### ⑤ 文字モード指定マーク (▶)

行、段落単位で、飾り字などの機能を変更すると表示されます。

参照 P.52

#### ⑥ カーソル (|)

操作を実行する場所を示します。カーソル位置を基準に、文字や記号を挿入したり削除できます。

参照 P.34

#### ⑦ フルメモリーマーク (◀)

入力可能文字数（約90文字）をオーバーして、これ以上文字が入力できないときに表示されます。

#### ⑧ 印刷情報

セットされているテープ幅と印刷したときの目次の長さを表示します。

#### ⑨ 印刷イメージ

印刷したときのイメージを表示します。

- ⑩ **たて書きインジケータ**  
「たて書き」が指定されているときに点灯します。
- ⑪ **ゴシック体インジケータ**  
ゴシック体が指定されているときに点灯します。
- ⑫ **明朝体インジケータ**  
明朝体が指定されているときに点灯します。
- ⑬ **文字サイズインジケータ**  
カーソル位置の文字のサイズに対応したインジケータが点灯します。  
数字はポイント数 (pt) を表しています。  
\*1ptは約 1/72インチ (約0.35mm) です。
- ⑭ **ひらがな入力インジケータ**  
「ひらがな入力」モードのときに点灯します。
- ⑮ **カタカナ入力インジケータ**  
「カタカナ入力」モードのときに点灯します。
- ⑯ **アルファベット大文字入力インジケータ**  
「アルファベット大文字入力」モードのときに点灯します。
- ⑰ **アルファベット小文字入力インジケータ**  
「アルファベット小文字入力」モードのときに点灯します。
- ⑱ **自動カットインジケータ**  
自動カットが「する」に指定されているときに点灯します。

# 使う前の準備

## 1. 電池（別売）を入れる

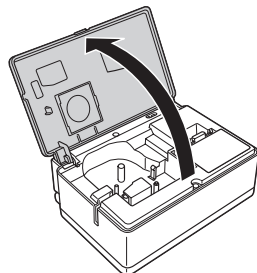
本機に単4形アルカリ乾電池6本（別売）をセットします。電池は、登録したファイルや入力した文章などのデータを保存しておくために必要です。また、外出先などでACアダプタを使えないとき、この電池を電源にして印刷できます。

### ① 下カバーを開ける

本体を裏返して、下カバーのつまみ部分を持ち上げて下カバーを開けます。

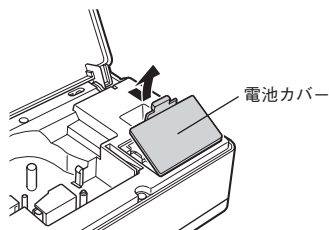
### !! 注意 !!

- 必ず、電源を切ってからおこなってください。
- 上カバーは閉じた状態でおこなってください。



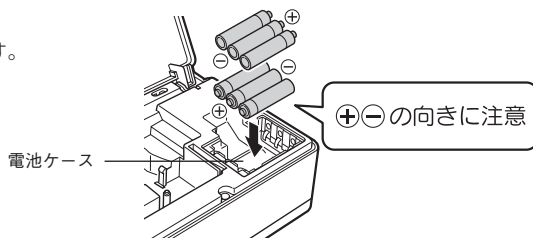
### ② 電池カバーをはずす

電池カバーのつまみ部分を手前に引いて、電池カバーをはずします。



### ③ 電池を入れる

単4形アルカリ乾電池6本を入れます。

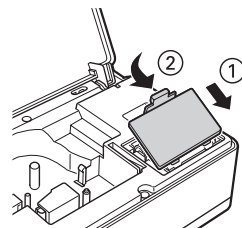


### ④ 電池カバーをはめる

電池カバーの手前の爪を本機の本溝に合わせ、しっかりカバーをはめます。

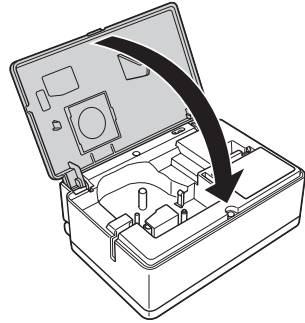
引き続き、テープカートリッジをセットする場合は、次の「3. テープカートリッジをセットする」の説明に進んでください。

電池のセットのみの場合は、手順⑤に進んでください。



## 5 下カバーを閉じる

下カバーは指で軽く押してしっかり閉じてください。



### !! 注意 !!

- テープカートリッジをしっかり押し込まずに下カバーを閉じると、本機やテープカートリッジが破損するおそれがあります。
- 下カバーはしっかり閉じてください。

### !! 注意 !!

- 本機には単4形アルカリ乾電池をお使いください。その他の乾電池を使用したときは、乾電池の寿命が短くなったり、電池の消耗を知らせるメッセージが表示されないことなどがあります。
- 本機にセットする電池（別売）は、登録したファイルや入力した文章などのデータを保存しておきたいときに電源とすることができます。電池でも印刷できるだけの電源容量がありますが、電池での印刷は大変不経済です。できるだけACアダプタをお使いください。
- ACアダプタは、必ず専用のACアダプタ（AC0615J）をお使いください。
- 電池交換は必ず電源を切ってからおこなってください。電源が入った状態で電池交換をおこなうと、登録したファイルや入力した文章、学習内容などのデータがすべて失われることがあります。また、本機から電池をはずし、約4分以上放置すると、データがすべて失われることがあります。
- 登録したファイルや入力した文章などのデータを保存しておきたいときは、電池（別売）を本機に正しくセットして使用・保管することをおすすめします。

### MEMO

- 電池が消耗すると、ディスプレイに「電池を交換!」と表示されます。直ちにすべての電池を新しい単4形アルカリ乾電池（6本）に交換するか、ACアダプタ（AC0615J）をお使いください。電池を交換せずに使い続けると、操作中や印刷中に電源が切れることがあります。
- 新品の単4形アルカリ乾電池（6本）では、常温で18mm幅のテープカートリッジ（8m）を1本は印刷できます。ただし、温度の低いところで使用したり、広い幅のテープに大きな文字を印刷したりすると、電池が早く消耗します。印刷時は、ACアダプタ（AC0615J）を利用することをおすすめします。
- ご使用後は必ず電源を切ってください。
- 長期間使用しないときは、電池の液漏れを防ぐため電池を取り出して保存してください。
- 寿命となった電池を捨てるときは、定められた条例に従ってください。

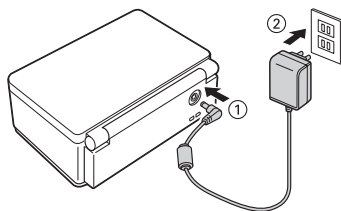
## 2. ACアダプタを接続する

同梱のACアダプタ（AC0615J）で、家庭用コンセント（AC100V）から電源を取ります。

### ① ACアダプタのプラグを本機背面のACアダプタ差込み口にしっかりと差し込む

※ 差し込みが不十分だと電源が入らない場合があります。

### ② ACアダプタの電源プラグを家庭用コンセントに差し込む



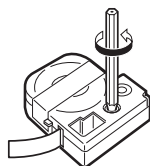
### !! 注意 !!

- 使い終わったらすぐにACアダプタを本機から抜き、コンセントからも抜いておきましょう。コードを引っかけるなどの思わぬ事故も防げます。
- ACアダプタのコードは強く引っ張ったり、繰り返し折り曲げたりすると、断線することがあります。
- プラグのショートなどにより、安全機能がはたらきACアダプタの回路が遮断されることがあります。
- ACアダプタは保証対象外です。

## 3. テープカートリッジをセットする

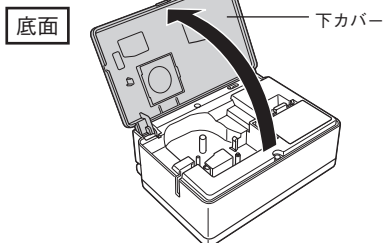
### ① インクリボンの「たるみ」を取る

セットするテープカートリッジの穴に鉛筆などを差し込み、矢印方向に軽く巻いて、「たるみ」を取ってください。



### ② 下カバーを開ける

本体を裏返して、下カバーのつまみ部分を持ち上げて下カバーを開けます。



### !! 注意 !!

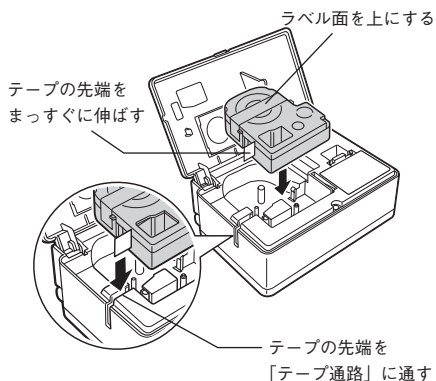
- 必ず、電源を切ってからおこなってください。
- 上カバーは閉じた状態でおこなってください。



### 3 テープカートリッジをセットする

ラベルの貼ってある面を上にして、しっかりと押し込みます。正しくセットすると、本機のフックにテープカートリッジが固定されます。

テープの先端が長めに出ているときや新品のテープカートリッジをセットするときは、曲がったテープの先端をまっすぐにし、テープを「テープ通路」に通します。

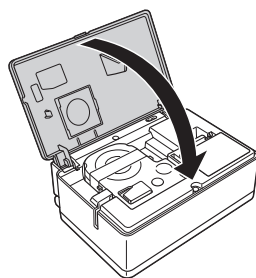


### 4 下カバーを閉じる

下カバーは指で軽く押しつけてしっかり閉じてください。

#### !! 注意 !!

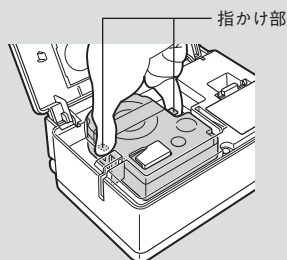
- テープカートリッジをしっかりと押し込まずに下カバーを閉じると、本機やテープカートリッジが破損するおそれがあります。
- 下カバーはしっかり閉じてください。



#### MEMO

##### テープカートリッジの取り出しかた

美しい印刷を安定しておこなうために、テープカートリッジは本体にしっかりと固定されています。取り出すときは、カートリッジ側面の指かけ部に指をかけ、まっすぐ上に持ち上げて取り出します。



#### !! 注意 !!

- 本機では、4mm、6mm、9mm、12mm、18mmの5種類の幅のテープカートリッジを使用することができます。ただし、テープ幅によって印刷できる行数は異なります。

参照 P.36「テープ幅と印刷できる行数」

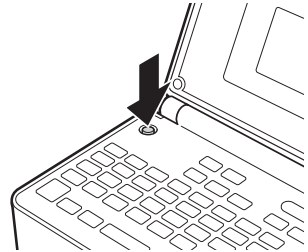
- テープカートリッジは、直射日光、高温、多湿、ホコリを避け、冷暗所に保管してください。
- テープカートリッジ開封後はできるだけ早めにお使いください。
- テープカートリッジは奥までしっかりとセットしてください。
- 本機で使用できない幅のテープカートリッジをセットした場合や正しくセットしていない場合は、「テープ確認!」や「テープ無し!」と表示されます。本機で使用可能なテープカートリッジを正しくセットしてください。

## 4. 電源を入れる

電源を入れる前にもう一度確認してください。

- ACアダプタは、本機とコンセントに正しく接続されていますか？
- 電池は正しくセットされていますか？(電池で使用する場合)

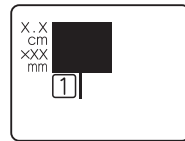
### ① (電源) を押す



電源が入るとタイトル画面が表示されます。



※ 設定されている入力状態が約1秒間表示されます。



※ 行頭マーク (①) とカーソル (|) が表示されます。

すでにテキストが入力されているときは、タイトル画面のあとにテキストが表示され、指定されている機能のインジケータが点灯します。

参照 P.18「ディスプレイ (画面) の見かた」

## MEMO

### オート・パワーオフ

電源が入ったまま約5分間何も操作しないと、電池の消耗を防ぐため、オート・パワーオフ機能により自動的に電源が切れます (電源が切れても入力した文章はなりません)。 (電源) をもう一度押すと、オート・パワーオフ直前の状態に戻ります。

使わないときは、こまめに電源を切るとオート・パワーオフよりさらに電池を節約できます。

## 5. テープ送りをする

テープカートリッジをセットした直後は、テープの「たるみ」を取るため、必ず「テープ送り」または「送りカット」をしてください。

- 1 **シフト**を押しながら **印刷** (=テープ送り) を押す  
「テープ送り」メニューが表示されます。
- 2 **↑** **↓** で「テープ送り」または「送りカット」を選ぶ
- 3 **選択** を押す  
「テープ送り」の場合は、テープが約17mm空送りされます。  
「送りカット」の場合は、空送りされたあと、テープが自動的にカットされます。

テープ送り  
↑ テープ送り  
送りカット

### !! 注意 !!

「テープ送り」または「送りカット」をおこなうと、テープやインクリボンの「たるみ」が取れません。テープカートリッジをセットしたあとは、必ず「テープ送り」または「送りカット」をおこなってください。

### 続いて

ラベルを作る準備が整いました。実際にラベルを作ってみましょう。

参照  P.28「文字を入力する」

# 使い終わったら

## 電源を切る

### ① (電源) を押す

電源が入っている状態で (電源) を押すと、電源が切れます。電源を切っても、入力したテキストやファイルなどのデータは、電池が正しくセットされていれば保存されています。再度電源を入れると、入力したテキストが表示されます。

### ② ACアダプタ (AC0615J) をはずす

ACアダプタをコンセントから抜き、本機からプラグを抜いてください。コードは巻いておいてください。

### !! 注意 !!

長期間使わないときは、電池、ACアダプタ、テープカートリッジを本機から取りはずしてください。本機、乾電池、ACアダプタ、テープカートリッジは、直射日光、高温多湿、磁気や振動、ホコリなどを避けて冷暗所に保管してください。

ただし、登録したファイル、入力した文章、学習内容などのデータを保存しておきたいときは、電池を正しくセットしたまま保管することをおすすめします。約4分以上本機に電源が供給されないと、データがすべて失われることがあります。

長期間電池を入れたままにしておくと、電池から液漏れることがあります。電池に記載してある使用推奨期限を目安にお取り換えください。

# 入力

文字入力、改行など「テプラ」の基本操作を確認してください。  
続いて文章を段落に分けるなど、レイアウトを工夫する機能を確認しましょう。

# 文字を入力する

## 文字入力をはじめる前に

文字入力は、文字ボタンで入力し、以下の画面とボタンで操作します。

### ■ 変換画面の見かた

本機は、文字を入力した状態で **変換 スペース** を押すと、変換候補を選択する変換画面になります。変換画面の見かたと使用できるボタンは以下の通りです。



①変換する文字の「読み」

**変換 スペース** を押したとき、変換する文字の「読み」が表示されます。

②変換候補一覧

変換する文字の変換候補を表示します。

### 文字の変換中に使用するボタン

ボタン名	機能
<b>変換 スペース</b>	変換候補の表示、および次の変換候補の選択
<b>↑</b>	前の変換候補の選択
<b>シフト</b> + <b>↑</b>	最初の変換候補の選択
<b>↓</b>	次の変換候補の選択
<b>シフト</b> + <b>↓</b>	最後の変換候補の選択
<b>←</b>	「読み」の長さを短くする
<b>→</b>	「読み」の長さを長くする
<b>選択 実行</b>	変換候補を確定する
<b>削除 戻す</b>	テキスト画面へ戻る
文字ボタン	変換候補を確定し、文字を入力する

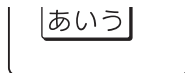
**シフト** + **シフト** となっている表記は、**シフト** を押しながらそのボタンを押す操作です。

## ひらがなを入力する

文字は、ローマ字入力で入力します。  
ひらがなを入力するときは、入力モードを「ひらがな」にします。

例：いとう

- 1 **あア** を数回押して「ひらがな入力」を選ぶ



- 2 「いとう」を入力する

入力文字： I T O U



- 3 **選択 改行** を押す

「いとう」が確定します。



## 漢字に変換する

漢字は、「読み」をひらがなで入力してから変換します。

例：伊藤

- 1 「ひらがな入力」で「いとう」を入力する

入力文字： I T O U



- 2 **変換 スペース** を押す



候補が表示されます。

**変換 スペース** を押すたびに候補が変わります。

- 3 「伊藤」を選んで **選択 改行** を押す



## MEMO

- 文字を間違えたときは、**削除 改行** で文字を消して、正しい文字を入力しなおしてください。
- 入力した直後に **あア** を押すと「ひらがな→カタカナ」の順に変換します。また **A-a** を押すと、「アルファベット大文字→小文字」の順に変換します。  
変換後は、**選択 改行** を押して確定します。
- 変換したあと、続けて次の文字を入力すれば、前の文字が自動的に確定するため、確定する **選択 改行** ボタンを省略できます。
- 一度選択した語句は、次回から優先して表示されます（学習機能）。
- ローマ字入力のスペルは、ローマ字変換表を参考にしてください。  
参照 **㊦** P.104「ローマ字変換表」
- 一度に入力できる「読み」は16文字までです。ただし、ディスプレイに表示されるのは、最大6文字です。また、長い「読み」を入力するとうまく変換できないことがあります。
- 2行目を作成するときは、**選択 改行** を押して改行します。  
参照 **㊦** P.36「行を増やす（改行）」

## 濁音や拗音の入力について

濁音や拗音は、次のように入力します。

	濁音 (「ざ」「ば」) 半濁音 (「ぱ」「ぺ」)	拗音 (「ゃ」「ゅ」「ょ」) 促音 (「っ」)
ローマ字入力	濁音、半濁音用のスペルで入力します。 参照 P.104「ローマ字変換表」	次のいずれかの方法で入力します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>「きゃ」( <input type="text" value="K"/> <input type="text" value="Y"/> <input type="text" value="A"/> ) などのように前の文字と組み合わせたスペルで入力する。 参照 P.104「ローマ字変換表」</li> <li>促音「っ」は、直後の文字の子音を2つ重ねる。 例: <input type="text" value="S"/> <input type="text" value="A"/> <input type="text" value="K"/> <input type="text" value="K"/> <input type="text" value="A"/> …「さっか」</li> <li><input type="text" value="L"/> を押してから通常の文字ボタンを押す。 例: <input type="text" value="L"/> <input type="text" value="T"/> <input type="text" value="U"/> …「っ」 <input type="text" value="L"/> <input type="text" value="U"/> …「う」</li> </ul>

## 漢字の「読み」を短くする (読み短縮)

「読み」の範囲が違い、目的の漢字に変換できないときは、  で変換の対象とする文節 (読み) の長さを変えます。

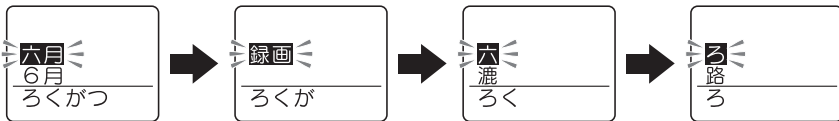
例: 「ろくがつ」の読みを短くする

### 1 「ろくがつ」を入力して を押す

1番目の変換候補が表示されます。

### 2 を押す

押すたびに読みが短くなり、順に「ろくが」、「ろく」、「ろ」という読みの候補が表示されます。



を押すと、短くした読みを長い状態に戻します。



## カタカナを入力する

カタカナを入力するときは、入力モードを「カタカナ」にします。

例：セツト

- 1 **あ・ア** を数回押して「カタカナ入力」を選ぶ



- 2 「セツト」を入力する

入力文字：**S** **E** **T** **T** **O**



ネガ表示で入力されます。

- 3 **選択** を押す

「セツト」が確定します。



### MEMO

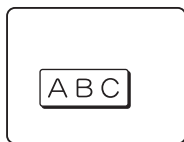
- ひらがなで入力してから**あ・ア**を押してもカタカナに変換できます。
- 文字を入力した直後に**あ・ア**を押すと「ひらがな→カタカナ」の順に変換します。また**A・a**を押すと、「アルファベット大文字→小文字」の順に変換します。

## 英数字を入力する

英数字を入力するときは、入力モードを「アルファベット大文字」または「アルファベット小文字」にして、直接入力します。

例：BOX

- 1 **A・a** を押して「アルファベット大文字入力」または「アルファベット小文字入力」を選ぶ



- 2 「BOX」を入力する

アルファベット大文字入力：



アルファベット小文字入力：



「BOX」が表示されます。


### MEMO

- 「ひらがな入力」、「カタカナ入力」で文字を入力した直後に**A・a**を押すと「アルファベット大文字→小文字」の順に変換します。
- 数字は数字ボタンで直接入力できます。

# 文字ボタンの記号を入力する

ボタンに表記された記号は、ボタンによって入力方法が異なります。

## ■ 数字ボタンの上に表記された記号

 を押しながらか入力します。

例：！

①  を押しながらか  を押す



「！」が入力されます。

## MEMO

数字ボタンの上に表記された記号は、どの入力モードでも入力できます。

## ■ 複数の記号が表記された ボタン


文字めくり方式で入力します。






### 文字めくり方式

文字ボタンの 、 で記号を入力するときの入力方法です。

1つの文字ボタンには、複数の文字が割り当てられています。文字ボタンを繰り返し押して、目的の文字を表示させます。

例：ひらがな入力状態での  ボタン

押す回数 文字ボタン	1回	2回	3回	4回	5回	……
	「	」	:	'	「	……

- 目的の文字を通り過ぎたときは  を押しながらか文字ボタンを押すことで前の文字に戻すことができます（リバース機能）。
- 「:」と「'」など、同じボタンに割り当てられた文字を連続して入力する場合は、1文字目を入力したあとに、 または  を押してカーソルを移動します。
- 入力できる文字は、入力状態によって異なります。  
 … 「:」…（ひらがな入力・カタカナ入力）  
                  []:’（アルファベット大文字入力・アルファベット小文字入力）  
 … 、。（ひらがな入力・カタカナ入力）  
                  ..（アルファベット大文字入力・アルファベット小文字入力）

## スペースを入力する

スペースを入力すると、テキスト画面上に「□」（半角スペース）が表示され、印刷すると約半文字分の空白になります。


① ネガ文字がないことを確認する

② 変換 スペース を押す

1 BOX □

半角スペースが入力されます。

### MEMO

- ネガ文字があるときに 変換 スペース を押すと、漢字に変換されます。
- スペースには、半角スペース（□）のほかに、1文字分の全角スペース（□□）があり、記号メニューで入力します。  
参照  P.40「記号・絵を使う」





# 文章を作る

文章を入力し、文字を挿入、削除したり、全消去するなどの編集方法を説明します。

## カーソルボタンの使いかた









画面に表示される縦線「|」をカーソルと呼びます。カーソルは文字を挿入、削除する位置を表します。




カーソルの移動にはカーソルボタン     を使います。

本機のディスプレイには最大6文字×2行で表示されます。これ以上の文字を入力すると、はじめに入力した行や文字は隠れて見えなくなりますが、カーソルを移動すれば確認できます。


カーソル

カーソルボタン	カーソルの移動方向
	左方向に1文字移動します。押し続けると高速で移動します。
	右方向に1文字移動します。押し続けると高速で移動します。
	前(上)の行へ移動します。押し続けると高速で移動します。
	次(下)の行へ移動します。押し続けると高速で移動します。
	行頭へ移動します。 繰り返すと、前の行の行頭、さらに前の行頭……と移動します。
	行末へ移動します。繰り返すと、次の行の行末、さらに次の行末……と移動します。
	段落の先頭へ移動します。繰り返すと、前の段落の先頭へと移動します。
	段落の終わりへ移動します。繰り返すと、次の段落の終わりへと移動します。

 +  となっている表記は、 を押しながらそのボタンを押す操作です。


## 文章を入力する



文字は操作パネルの文字ボタンで入力し、 を押して漢字などに交換します。



参照  P.28「文字を入力する」

## 文字を削除/挿入する

文字の後ろ（右側）にカーソルを合わせ  を押すと文字が削除されます。

文字を挿入するときは、挿入したいところにカーソルを合わせます。

**例**：「定期点検実施中」の「定期」を削除し、「特別」を入れて「特別点検実施中」にする

**1**   で「期」の後ろ（右側）にカーソルを合わせる

定期点検実施

**2**  を2回押して「定期」を削除する

定期点検実施



 × 2回

1点検実施

カーソル位置は行頭になります。

**3** 「特別」を入力する

1特別点検

### !! 注意 !!

挿入によって文字数が入力可能文字数（約90文字）をオーバーしたときは、文末にフルメモリーマーク（◀）が表示され、文末の文字からオーバーした分だけ自動的に削除されます。

## すべての文章を消去する

入力した文章は電源を切っても消去されません。入力した文章をすべて消去したいときは「全文消去」をおこないます。

**1**  を押しながら  （=消去）を押す  
全文消去画面が表示されます。

**2**  を押す



入力内容を  
すべて消去  
実行？

全文消去され、テキスト画面に戻ります。

### !! 注意 !!

全文消去は、入力したすべての文章が消去されます。文章の書体や外枠など各機能の指定内容も消去されます。消去をおこなう前に、充分に確認してください。

### MEMO

- 全文消去では、以下の内容は消去されません。  
ファイル、漢字や記号などの学習内容、文字の入力状態
- すべてを購入時の設定に戻りたいときは、本機を初期化してください。  
参照  「本機を初期化する」
- 操作を途中でやめるときは、 を押し、操作を戻します。

# 行を増やす（改行）

2行以上の文章を入力するときは「改行」をおこないます（を押します）。



## ■ テープ幅と印刷できる行数

本機では4mmから18mmまでの幅のテープを使うことができます。


セットされたテープカートリッジ幅によって、印刷できる文章の行数に制限があります。

テープ幅	4mm	6mm	9mm	12mm	18mm
印刷可能な行数	1行まで	2行まで	3行まで	3行まで	3行まで

## MEMO

- 表示されている文章が何行目にあるかは行頭マークで確認できます。行頭マークには空白行頭マーク①②…☒、①②…☒と、実質行頭マーク①②…☒、①②…☒の2種類があります。空白行頭マークは文字が何も入力されていないことを表し、その行は印刷されません。
- ☒☒はこれ以上行数を増やせないことを表示しています。☒の表示があるときに  を押しても「行数オーバー」が表示されます。☒のある行を削除してから印刷をおこなってください。参照  「エラーメッセージが表示されたときは—行数オーバー—」

## 新しい行を作る

行の終わりで  を押すと、新しい行に入力することができます（改行）。

例：3行の文章を入力する

営業1課  
営業2課  
営業3課

① 「営業1課」を入力し、 を押す

① 営業1課 |



① 営業1課 |  
② |

2行目に行頭マークが表示されます。

② 「営業2課」を入力し、 を押す

① 営業1課 |  
② 営業2課 |



② 営業2課 |  
③ |

3行目に行頭マークが表示されます。3行目を入力します。

## MEMO

ネガ文字や仮確定文字があるときは、 を押しても改行できず、文字が確定します。

仮確定文字については、P.18「ディスプレイ（画面）の見かた—②確定文字」を参照してください。

## 文字を次行に移動する

行の途中で改行すると、カーソルより後ろ（右側）の文字は次の行に移ります。

例：「営業1課田中慶介」を2行にする

営業1課田中慶介

途中で改行すると

営業1課  
田中慶介

- 1 ← → で「課」の後ろ（右側）にカーソルを合わせる

X.X  
cm  
xxx  
mm  
1 営業1課田  
1 営業1課田

- 2 選択改行 を押す

X.X  
cm  
xxx  
mm  
1 営業1課  
2 田中慶介  
1 営業1課  
2 田中慶介

2行目に行頭マークが表示され、「田中慶介」は2行目に移動します。

### MEMO

ネガ文字や仮確定文字があるときは、**選択改行** を押しても改行できず、文字が確定します。

仮確定文字については、P.18「ディスプレイ（画面）の見かた - ②確定文字」を参照してください。

## 改行を取り消す

行頭マークにカーソルを合わせて **削除改行** を押すと、その行の文章は前の行に移動し、連結されます。

例：2行目での改行を取り消す

営業部  
営業1課  
田中慶介

途中の改行を取り消すと

営業部営業1課  
田中慶介

- 1 2行目の行頭マーク**2**の後ろ（右側）にカーソルを合わせる

X.X  
cm  
xxx  
mm  
1 営業部  
2 営業1課  
1 営業部  
2 営業1課

- 2 **削除改行** を押す

X.X  
cm  
xxx  
mm  
営業部営業  
田中慶介  
1 営業部営  
2 田中慶介  
1 営業部営業  
2 田中慶介

2行目の「営業1課」が1行目に連結されます。

3行目の「田中慶介」が2行目になります。

### MEMO

最終行の先頭にカーソルを合わせ、**削除改行** を押すと3行目の文章が2行目に連結され、3行目は自動的に削除されます。

第1段落の1行目の行頭マーク**1** **1**は削除できません。

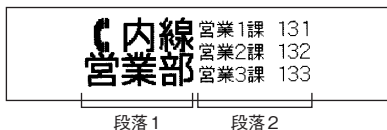
# 段落を増やす（改段落）

左下のラベルは2つのブロックからできています。本機ではこのブロックを「段落」と呼びます。段落とはブロックで印刷される「行の集まり（または1行）」のことです。1つのラベルの中に2つの段落を設けることで、いろいろな行数を混在させたり、デザインを段落ごとに変えることができます。本機では、段落は1つのラベル（文章）の中に2段落まで作ることができます。

## ■ 段落が2つのラベル

印刷すると各段落は横につながって印刷されますが、画面上では各段落が縦に並んだ形になります。

【ラベルは】



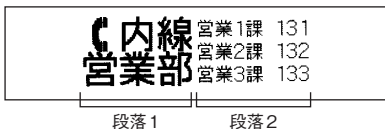
【画面上では】



## 新しい段落を作る

**シフト** を押しながら **選択改段落** (=改段落) を押すと、新しい段落ができます。

例：2段落の文章を入力する

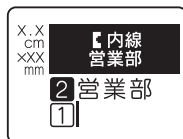


### ① 段落1を入力する



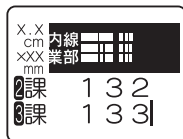
1行目「**1** 内線」  
2行目「**2** 営業部」  
と入力します。

### ② 文末にカーソルを合わせ、**シフト** を押しながら **選択改段落** (=改段落) を押す



新しい段落が発生し、**1**が表示されます。

### ③ 段落2を入力する



1行目  
「**1** 営業1課 131」  
2行目  
「**2** 営業2課 132」  
3行目  
「**3** 営業3課 133」  
と入力します。

## MEMO

- ネガ文字や仮確定文字があるときは、改段落できず、文字が確定します。仮確定文字については、P.18「ディスプレイ（画面）の見かた - ②確定文字」を参照してください。
- すでに2段落目があるときは、改段落できません。



## 段落を分割する

段落の途中で改段落すると、カーソル位置より後ろ（右側）の文字は新しい段落に移ります。

**例**：新しい段落を増やす



- 1 1行目「**レ**」の後ろ（右側）にカーソルを合わせる



- 2 **シフト** を押しながら **選択改段落**（=改段落）を押す



カーソルより後ろ（右側）が改段落され新しい段落になります。

### MEMO




- ネガ文字や仮確定文字があるときは、改段落できず、文字が確定します。仮確定文字については、P.18「ディスプレイ（画面）の見かた - ②確定文字」を参照してください。
- すでに2段落目があるときは、改段落できません。
- 段落分割によって新しくできた段落指定値の内容は、もとの段落と同じです。
- 文字サイズが行数で指定されている場合は、段落分割によって各段落の行数が変わり、指定した行数と一致しくなくなります。このとき、文字サイズの指定は解除され、初期設定値になります。参照 P.50「文字サイズを指定する」

# 記号・絵を使う

文字ボタンで入力できる文字や記号以外に、記号・絵メニューで色々な記号や絵文字が入力できます。

## 記号・絵メニュー一覧

**記号・絵**を押すと、記号を入力できます（**太字**は購入時の初期設定値です）。  
選択できる記号は、P.100「記号一覧表」を参照してください。

メニュー	選択肢
<p><b>絵</b></p> <p>絵文字を入力します。 参照  P.41</p>	<p>仕事 <b>公共用</b></p> <p>環境</p> <p>荷物</p> <p>警告用</p> <p>スポーツ</p> <p>遊び</p> <p>映画</p> <p>音楽</p> <p>生き物</p> <p>乗り物</p> <p>食べ物</p> <p>予定</p> <p>暮らし</p> <p>学校</p> <p>家族</p> <p>星座</p>
<p><b>記号</b></p> <p>記号を入力します。 参照  P.41</p>	<p>省略 <b>記述</b></p> <p>カッコ</p> <p>矢印</p> <p>○△□</p> <p>単位</p> <p>算数</p> <p>数字</p> <p>ギリシャ</p> <p>欧州</p> <p>編集</p>
<p>2桁数字</p> <p>2桁の数字を1文字として入力します。 参照  P.44</p>	<p>絵選択</p> <p>記号選択</p> <p>数値入力</p>

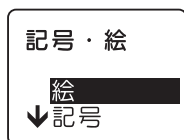
メニュー	選択肢
連番	数値入力
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>連番 連番の入ったラベルを 作ります。 参照 P.42</p> </div>	

## 記号・絵を入力する

操作パネルに表記されていない記号や絵は、記号・絵メニューから指定します。

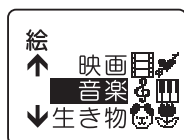
**1** を押す  
「記号・絵」メニューが表示されます。

**2** で「絵」を選ぶ



**3** を押す  
「絵」メニューが表示されます。

**4** で「音楽」を選ぶ



**5** を押す  
「音楽」の記号が表示されます。

**6** で を選ぶ



**7** を押す



が入力されます。

### MEMO

- ネガ文字があるときは操作できません。
- 入力できる記号は、付録を参考にしてください。  
参照 P.100「記号一覧表」
- 操作を途中でやめるときは、 または を押し、操作を戻します。
- 一度選択した記号は、次回から優先して表示されます（学習機能）。
- 記号メニューの「編集」内の記号はそれぞれ以下のはたらきをします。  
（罫入力記号）：縦罫線を入力します。  
（全角スペース）：全角スペースを入力します。
- 半角スペースは、 で入力できます。

田中 慶介	—	半角スペース
田中 慶介	—	全角スペース

# 連番を入力する

記号・絵メニューには、連番を入力できる連番機能があります。

## 連番が入ったラベルを作成する

数字の部分だけが異なる複数のラベルを作る場合、連番を指定すると、1枚印刷するたびに、自動的に加算して印刷します。

連番は始めの数字と終わりの数字で指定します。数字は2桁まで指定できます。

例：連番で4、5、6…の入ったラベルを作る

顧客リスト 4

顧客リスト 5

顧客リスト 6

1 連番を入れる位置にカーソルを合わせる



2 を押す

「記号・絵」メニューが表示されます。

3 で「連番」を選ぶ



4 を押す

連番の数値入力画面が表示されます。

5 始めの数値に「4」を入力し、 を押す



6 終りの数値に「6」を入力し、 を押す



連番（連番マーク + 数値エリア「4」）が入力されます。

## MEMO

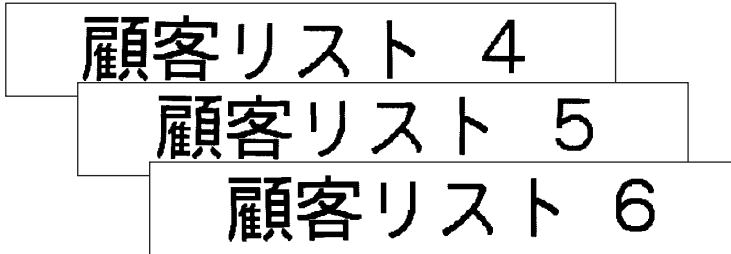
- ネガ文字があるときは操作できません。
- 操作を途中でやめるときは、**削除** または **記号・絵** を押し、操作を戻します。
- 「始め」や「終り」の数値には、数字を2桁まで入力できます。
- テキスト画面での連番マークは、**連番** になります。

7 **印刷** を押す

印刷範囲の確認画面が表示されます。

8 **選択** を押す

「4」から「6」のラベルが順に印刷されます。



## MEMO

- 連番の数値に指定できるのは、数字の0~9または00~99です。小数点やマイナスは指定できません。
  - 「始め」の数値に「04」の2桁表示を指定し、「終り」の数値に「6」の1桁表示を指定するなど、2箇所の書式が異なるときは「始め」の書式に合わせて印刷されます。
  - 「始め」の数値が「終り」の数値より大きい場合は、カウントダウンで印刷されます。
  - 1つの文章に入力できる連番は、1個までです。
  - 連番の数値を変更する場合は、連番の直後（右側）にカーソルを合わせ、**記号・絵** を押してください。「記号・絵」メニューが表示されます。以降の指定方法は、入力手順と同じです。
  - 連番を削除するときは、連番の直後（右側）にカーソルを合わせ、**削除** を押します。
  - 連番（連番マーク**連番**+数値エリア）にも、通常の文字と同様に、編集機能を指定できます。
  - 余白「極少」のラベルは、ラベルとラベルの間にカットマークが印刷されます。市販のハサミでカットマークをカットしてください。
  - 連番指定したラベルが一度に印刷できる長さ（16m）におさまらないときは、「長さオーバー」と表示され印刷できません。文字数を減らすなどして、ラベルの長さを短くしてください。
  - 連続印刷と組み合わせると、複数セットの連番を印刷できます。
- 参照 P.72「連続印刷をする」

# たて書きで2桁の数字を入力する

たて書きで2桁の数字を入力すると、数字が縦に並びます。  
2つの数字を横に並べたい場合は「2桁数字」を使います。

例：「14回大会記録」を入力する

14回大会記録

- ① を押して、「たて書き」を指定する

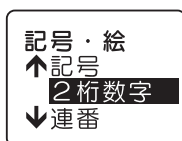


- ② を押す



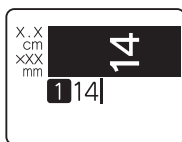
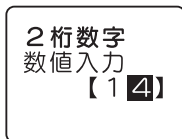
「記号」メニューが表示されます。

- ③ 「2桁数字」を選び、 を押す



2桁数字の数値入力画面が表示されます。

- ④ 「14」を入力し、 を押す



カーソル位置に「14」が表示されます。

- ⑤ 続けて文章を入力する

## MEMO

- 操作を途中でやめるときは または を押し、操作を戻します。
- 2桁の数字は、 を押して「2桁数字」を選んで入力します。文字ボタンでの入力では2桁数字にはなりません。
- ネガ文字があるときは、 で2桁数字は入力できません。

# 読みのわからない漢字を入力する（コード入力）

「読み」のわからない漢字を、コードで入力できます。

入力できるコードの種類は区点コード、JISコード、シフトJISコードです。

## MEMO

本書には区点コード表を掲載しております。JISコード、シフトJISコードをお使いになるときは、市販の辞書などを参照してください。

参照  P.94「漢字変換表」


例：「お休み處」と入力する

- 1 ネガ文字や仮確定文字がないことを確認する

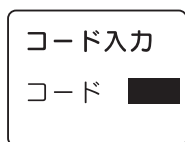


- 2 入力したい漢字「處」のコードを調べる

コードの種類は区点コード、JISコード、シフトJISコードのいずれでもかまいません。  
處…4961（区点コード）

参照  P.94「漢字変換表」

- 3  を押しながら （＝コード入力）を押す



コード入力画面になります。

- 4 コードを入力する

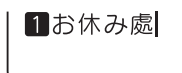


を押します。

最後の数字を押すと、コードに対応した漢字の候補が表示されます。





コードを入力すると、目的の文字以外の文字も表示されることがあります。例えば4961は区点コードでは「處」ですが、JISコードでは「普」です。このように異なるコードにも対応した漢字があるときは、候補が複数表示されます。

- 5 「處」を選び、 を押す



カーソル位置に「處」が入力されます。

## MEMO

- ・ネガ文字や仮確定文字があるときは操作できません。  
仮確定文字については、P.18「ディスプレイ（画面）の見かた - ②確定文字」を参照してください。
- ・操作を途中でやめるときは、 または  +  を押し、操作を戻します。
- ・コードの入力を間違えたときは  を押して入力しなおしてください。





# 編集

～「テプラ」の機能を使いこなそう～

「ラベルの向きを変えたい」

「ラベルの見栄えをよくしたい」

こんなときは各機能のボタンでレイアウトの変更や各種指定をおこないます。

# ラベルの向きを変える（縦・横）

## を使う

を使うと、ラベルの向きを「縦」または「横」に切り換えられます。

よこ書きラベル


千代田区東神田\*\*  
石原 大輔



たて書きラベル


千代田区東神田\*\*  
石原 大輔

### 1 を押す

「たて書き」と表示された場合は、たて書きになります。  
「よこ書き」と表示された場合は、よこ書きになります。  
ディスプレイの「たて書き」インジケータも点灯します。  
参照  P.18「ディスプレイ（画面）の見かた」



## MEMO

- ネガ文字があるときは、「たて書き」「よこ書き」を変更できません。
-  ボタンは文章全体のラベルの向きを変えます。段落ごとに指定することはできません。

# 書体を変える

## 書体を使う

書体を使うと、ラベルの書体を「ゴシック体」または「明朝体」に切り換えられます。

ゴシック体（購入時の初期設定）

美しい文字

Beautiful

明朝体

美しい文字

Beautiful

### 1 書体を押す

「ゴシック体」と表示された場合は、ゴシック体になります。  
「明朝体」と表示された場合は、明朝体になります。  
ディスプレイの「ゴシック体」、「明朝体」インジケーターも点灯します。

参照 P.18「ディスプレイ（画面）の見かた」

ゴシック

1 伊藤

明朝体

1 伊藤

## MEMO

- ネガ文字があるときは、「ゴシック体」、「明朝体」を変更できません。
- 書体ボタンは文章全体のラベルの書体を変えます。段落ごとや文字ごとに指定することはできません。

# 文字サイズを指定する

## 文字サイズを使う

文字サイズを使うと、文字サイズを一段階ずつ切り換えられます。各行の文字サイズを選択肢の組み合わせから選べます。

1行 [ ] 特大 特大

1行 [ ] [ ] [ ] [ ] 中 中

伊藤

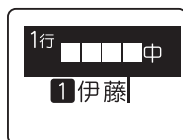


伊藤

### 1 目的の設定になるまで [文字サイズ] を押す

[文字サイズ] を押すたびに選択肢が切り換わります。

カーソルがある行の文字サイズは、ディスプレイのインジケータで確認できます。



## MEMO

- ネガ文字があるときは、「文字サイズ」を変更できません。
- [文字サイズ] は、カーソルのある段落に対する指定です。
- 選択肢を切り換えたあとは、プレビューなどでイメージを確認することをおすすめします。

選べる文字サイズは、ラベルの行数によって次のようになります。表示されるピクトグラフ（行の大小）で各行の文字のバランスなど、レイアウトを確認できます。

太字は購入時の初期設定値です。

ラベルの行数	選択肢
1行	1行 [ ] 特大 特大、 1行 [ ] [ ] 大 大、 1行 [ ] [ ] [ ] 中 中、 1行 [ ] [ ] [ ] [ ] 小 小
2行	2行 [ ] [ ] [ ] 大 大 大大、 2行 [ ] [ ] [ ] 中 中 中中、 2行 [ ] [ ] [ ] [ ] 大 大 大細、 2行 [ ] [ ] [ ] [ ] 大 大 大小、 2行 [ ] [ ] [ ] [ ] 小 小 小大、 2行 [ ] [ ] [ ] [ ] 細 細 大細
3行	3行 [ ] [ ] [ ] [ ] 大 大 大 大大大、 3行 [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] 大 大 大 大細細、 3行 [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] 細 細 大 大 大細、 3行 [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] 細 細 大 大 大 大細

## 1行の文字サイズ

1行 特大特大・1行 大 大・1行 中 中・1行 小 小と選んだ場合、テープ幅により次のような文字の大きさに印刷されます。

印刷 サンプル	美	美	美	美	美
文字サイズ [pt]	G [24]	L [19]	M [13]	S [10]	P [6]
テープ幅					
18mm	特大	大	中	小	—
12mm	特大	大	中	小	—
9mm	—	特大	大	中	小
6mm	—	—	特大	大	中、小
4mm	—	—	—	—	特大、大、 中、小

### !! 注意 !!

テープに印刷できる文字の大きさに制限があるため、テープ幅や印刷する行数によっては、指定したサイズにならないことがあります。

### MEMO

- 各行の文字サイズはテープ幅によって異なり、文字サイズインジケータで確認できます。
- 指定した行数と実際に入力された行数が異なる場合は、実際の行の初期設定値で印刷されます。
- 装飾、文字サイズ、または画数の多い文字によっては、文字がツブれることがあります。
- 12mm幅テープと18mm幅テープで印刷される最大文字サイズは同じです（最大印刷幅は9.0mmです）。

外枠や飾り字を指定して、見栄えの良いラベルにすることができます。

ラベルの見た目を変えるには、**編集**を押して表示されるメニューから機能を選択します。機能によって指定可能な範囲（行単位、文章全体など）が異なります。

### 編集の機能

機能	内容	指定範囲
余白	ラベル前後の余白の長さを指定します。	文章全体
外枠	飾り枠、表組みを指定します。	文章全体
飾り字	白抜き、影文字、白抜き影、斜体、強調の装飾をします。	文章全体、段落単位、行単位
文字間	文字の間隔を変更します。	文章全体
割付け	各行の割り付け位置を指定できます。	文章全体、段落単位
定長印刷	できあがるラベルの長さを指定します。	文章全体

### 指定範囲とカーソルの位置について

飾り字機能、割付け機能では、有効範囲の指定をおこないます。

次の表を参考に、カーソルの位置と有効範囲について確認してください。

指定範囲	カーソルの位置と有効範囲	説明
文章全体	<p>1段落目 カーソル位置 1 あいうえお 2 かきくけこ 1 あいうえお 2段落目 有効範囲</p>	カーソルの位置に関係なく文章全体を指定 テキスト画面上は何も変わりません。
この行	<p>1 あいうえお 2 かきくけこ 1 あいうえお 有効範囲</p>	カーソルのある行のみ指定 指定した機能を反映した行には、行頭に「▶」（文字モード指定マーク）が表示されます。
この段落	<p>1 あいうえお 2 かきくけこ 1 あいうえお 有効範囲</p>	カーソルのある段落のみ指定 飾り字機能を指定した場合は、指定した機能を反映した段落のすべての行頭に「▶」（文字モード指定マーク）が表示されます。割付け機能を指定した場合は、テキスト画面上は何も変わりません。









### MEMO

- 「▶」（文字モード指定マーク）は印刷されません。
- 「▶」は削除できます。「▶」を削除すると、「文章全体」で指定した内容、または初期設定値を反映します。
- 「文章全体」を指定した場合、「▶」は表示されません。


# 編集メニュー一覧

太字は購入時の初期設定値です。

メニュー	最初の選択肢																																																																																
<p><b>余白</b> ▶</p> <p>余白 ラベルの前後の余白を調整します。 参照 ↗ P.55</p> <p><b>外枠</b> ▶</p> <p>外枠 図のような表組みや飾り枠がつけられます。 参照 ↗ P.56</p>	<p>極少 ふつう</p> <p>なし</p> <table border="1"> <tr> <td>01 </td> <td>02 </td> <td>03 </td> <td>04 </td> </tr> <tr> <td>05 </td> <td>06 </td> <td>07 </td> <td>08 </td> </tr> <tr> <td>09 </td> <td>10 </td> <td>11 </td> <td>12 </td> </tr> <tr> <td>13 </td> <td>14 </td> <td>15 </td> <td>16 </td> </tr> <tr> <td>17 </td> <td>18 </td> <td>19 </td> <td>20 </td> </tr> <tr> <td>21 </td> <td>22 </td> <td>23 </td> <td>24 </td> </tr> <tr> <td>25 </td> <td>26 </td> <td>27 </td> <td>28 </td> </tr> <tr> <td>29 </td> <td>30 </td> <td>31 </td> <td>32 </td> </tr> <tr> <td>33 </td> <td>34 </td> <td>35 </td> <td>36 </td> </tr> <tr> <td>37 </td> <td>38 </td> <td>39 </td> <td>40 </td> </tr> <tr> <td>41 </td> <td>42 </td> <td>43 </td> <td>44 </td> </tr> <tr> <td>45 </td> <td>46 </td> <td>47 </td> <td>48 </td> </tr> <tr> <td>49 </td> <td>50 </td> <td>51 </td> <td>52 </td> </tr> <tr> <td>53 </td> <td>54 </td> <td>55 </td> <td>56 </td> </tr> <tr> <td>57 </td> <td>58 </td> <td>59 </td> <td>60 </td> </tr> <tr> <td>61 </td> <td>62 </td> <td>63 </td> <td>64 </td> </tr> <tr> <td>65 </td> <td>66 </td> <td>67 </td> <td>68 </td> </tr> <tr> <td>69 </td> <td>70 </td> <td>71 </td> <td>72 </td> </tr> <tr> <td>73 </td> <td>74 </td> <td>75 </td> <td>76 </td> </tr> <tr> <td>77 </td> <td>78 </td> <td>79 </td> <td></td> </tr> </table>	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	
01	02	03	04																																																																														
05	06	07	08																																																																														
09	10	11	12																																																																														
13	14	15	16																																																																														
17	18	19	20																																																																														
21	22	23	24																																																																														
25	26	27	28																																																																														
29	30	31	32																																																																														
33	34	35	36																																																																														
37	38	39	40																																																																														
41	42	43	44																																																																														
45	46	47	48																																																																														
49	50	51	52																																																																														
53	54	55	56																																																																														
57	58	59	60																																																																														
61	62	63	64																																																																														
65	66	67	68																																																																														
69	70	71	72																																																																														
73	74	75	76																																																																														
77	78	79																																																																															

メニュー	最初の選択肢	次の選択肢
<b>飾り字</b> ▶ 飾り字 文字の装飾を指定します。 参照 P.57	A 白抜き A <b>ふつう</b> A 影文字 A 白抜き影 A 斜体 A 強調	
<b>文字間</b> ▶ 文字間 文字間隔を調整します。 参照 P.58	密着 <b>ふつう</b>	
<b>割付け</b> ▶ 割付け 各行の文字の配置を指定します。 参照 P.59	 <b>前揃え</b>  中揃え  均等割  後揃え	
<b>定長印刷</b> ▶ 定長印刷 決まった長さのラベルを作ります。 参照 P.60	音楽テープ    MD ▶ ミニDV        VHS CD・DVDケース    B5ファイル A4ファイル <b>しない</b> 1.0cm～50cm	 <b>前寄せ</b>  中寄せ  均等割  後寄せ

## MEMO

- 操作を途中でやめるときは、指定の途中で  または各機能のボタンを押し、操作を戻します。
- 指定内容は、各機能の選択肢を表示させて確認できます。ネガ表示になっている選択肢が現在の指定内容です。
- 装飾、文字サイズ、または画数の多い文字によっては、文字がツブレることがあります。
- 機能を指定した場合には、プレビューなどでイメージを確認することをおすすめします。



各機能のご購入時の状態（初期設定値）はP.53「編集メニュー一覧」で確認できます。

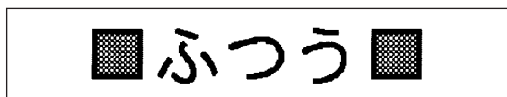
## 余白を指定する

ラベルの前後の余白の長さを指定します。

極少（余白：前後約1mm）



ふつう（余白：前後約10mm）



「余白」を指定する流れ



カーソルはどこでもかまいません

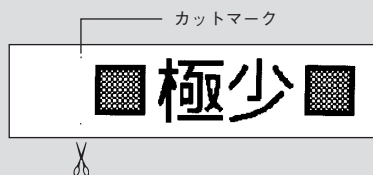


↑ ↓ で「余白」選択

↑ ↓ で選択肢選択

### MEMO

余白「極少」を指定すると、自動カットはせずに、ラベル前余白にカットマークを入れて印刷します。市販のハサミでカットマークをカットしてください。



## 外枠を指定する

文章（段落）のまわりに外枠や表組みをつけます。

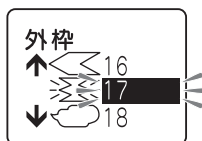
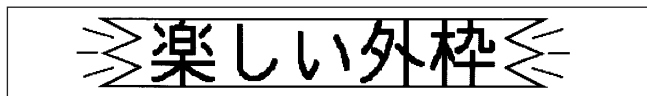
なし（ご購入時の初期設定値）

外枠・表組みをつけません。

外枠（01～04、09～79）

文章（段落）のまわりに外枠をつけます。

表示される図で外枠の種類を確認できます。



表組み（05～08）

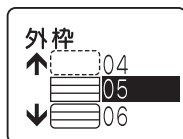
文章（段落）を枠で囲み、行間に横罫線を引きます。

複数の段落に同じ表組みを指定すると、前後に区切られた表ができます。

表示されるピクトグラフで表組みの種類を確認できます。

参照 P.38「段落を増やす（改段落）」

備品名	RDS
管理番号	1103-U



### MEMO

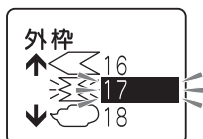
外枠や表組みの種類は、数字ボタンで番号を指定することもできます。

参照 P.53「編集メニュー一覧」

### 「外枠」を指定する流れ





カーソルはどこでもかまいません



で「外枠」選択

で選択肢選択


## MEMO


表組みのラベルの行中にさらに縦罫線を入れたいときは、を押して表示される記号メニューから「編集」を選択し、その中のを入力します。

ラベルの行中に縦罫線が入る



備品名	RDS	本館
管理番号	1103-U	

段落1                      段落2

テキスト画面にを入力する

1 RDS  本館

2 1103-U

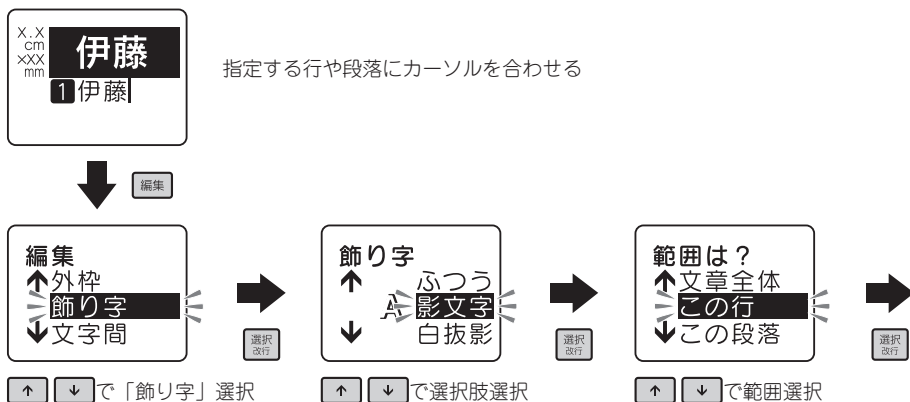
 +  で改段落をして、このように段落2を入力します

## 飾り字を指定する

文字の装飾を選択します。

白抜き	ふつう (購入時の初期設定値)	影文字	白抜き影
白抜き	ふつう	影文字	白抜き影
斜体	強調		
斜体	強調		

### 「飾り字」を指定する流れ



## MEMO

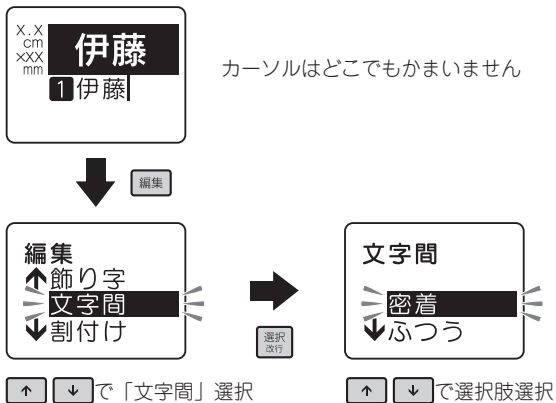
文字サイズ、または画数の多い文字によっては、文字がツブれることがあります。

# 文字間を指定する

文字の間隔を選びます。

密着	ふつう（購入時の初期設定値）
□□密着	□□ふつう

## 「文字間」を指定する流れ







## MEMO

### 文字間の指定について

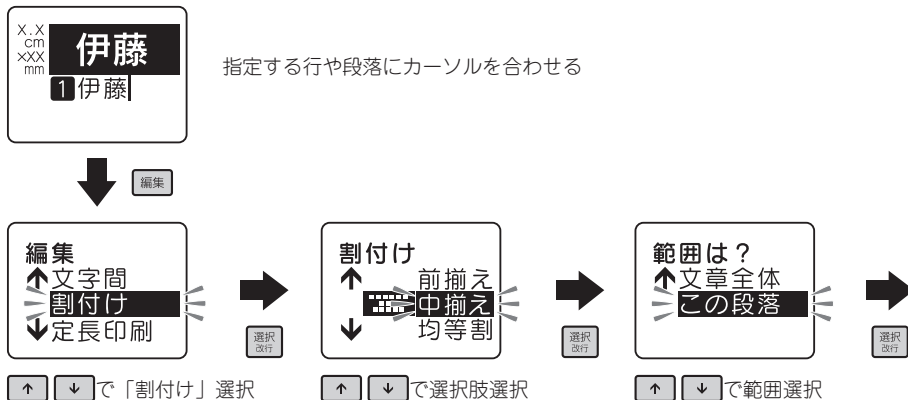
- あらかじめ小さくデザインされている文字に「密着」を指定しても、密着しているように見えなことがあります。
- 大きい文字では文字間を狭く、小さい文字では文字間を広くとると、美しいラベルになります。

# 割付けを指定する

複数行のとき、各行の「揃え」を指定します。

 前揃え（購入時の初期設定値）	行頭を揃えます。
 中揃え	各行の中心を揃えます。
 均等割	一番長い行の長さに揃えて他の行を均等に割り付けます。
 後揃え	行末を揃えます。

## 「割付け」を指定する流れ



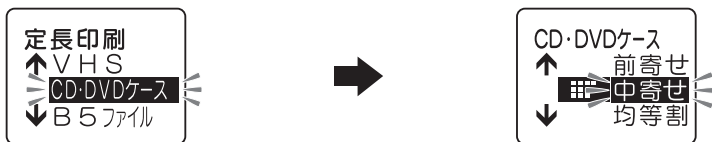
### MEMO

文字間「密着」が指定されている場合、割付け「均等割」を指定しても、文字間「密着」が優先されます。

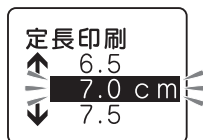
# 定長印刷を指定する

印刷するラベルの長さを用途や数値で指定します。

長さを指定したあと、ラベル全体に対する文字の印刷位置を選びます。表示されるピクトグラフで位置のイメージを確認できます。



1.0cm～50cmは、ラベルの長さを数値で指定できます。

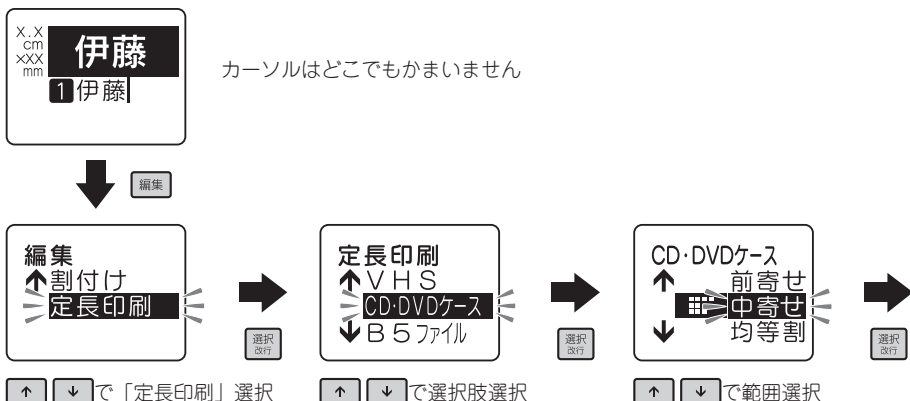


用途別の定長を選ぶとラベルの長さが自動的に指定されます。お使いになるテープは、下表の「推奨テープ幅」をおすすめします。

用途	長さ	推奨テープ幅
音楽テープ	9.5cm	9mm
MD	5.5cm	4mm
ミニDV	4.0cm	9mm
VHS	14cm	18mm

用途	長さ	推奨テープ幅
CD・DVDケース	11cm	4mm
B5ファイル	15cm	12mm
A4ファイル	20cm	12mm

## 「定長印刷」を指定する流れ



## MEMO

- 文字数が多く、指定した長さに文章がおさまらないときは、「定長→字余り」と表示され、定長印刷できません。文字数を減らしたり、文字サイズの指定で文字の大きさを小さくしてください。
- 定長印刷で指定するラベルの長さは一応の目安です。実際のできあがり長さとは一致しません。

# デザインされたラベルを呼び出す (フォーム)

本機には名前ラベルやビデオラベルなどデザインされたフォームが登録されています。


例 : 「ミニDV」のラベル  
(デザインフォーム)






## ラベルの作りかた

フォームを使ったラベルは以下の流れで作成します。

**1 使用するフォームを決める**  
使いたいフォームをフォーム見本から選んでください。  
参照 P.64「フォーム見本」

**2**  を押す  
「ファイル・フォーム」メニューが表示されます。

**3 「フォーム」を選ぶ**  
  で「フォーム」を選び、 を押します。  
「フォーム」メニューが選択されます。




#### 4 使用するフォームを指定する

↑ ↓ で目的のフォーム名を選び、を押します。





### !! 注意 !!

フォームを呼び出すと、テキスト画面に入力した文章は消えてしまいます。フォームを呼び出す前に、必要な文章はファイルに登録してください。

参照  「ファイルに登録する」

### MEMO



操作を途中でやめるときは、 または  を押し、操作を戻します。

#### 5 文字を入力する

フォームの場合は、テキストにデザインされたフォームが表示されます。はじめから入力されていますので、文字や記号を削除して内容を変更します。

例：  
1   
1 工場視察  
2 DATE : 20XX.9.24

### MEMO

- 操作を途中でやめるときは、 または  を押し、操作を戻します。
- 編集機能の指定内容は、インジケータで確認できます。
- デザインフォームで指定されている編集機能の指定は変更できます。



#### 6 印刷する

参照  「印刷する」



# ファイル・フォーム メニュー一覧

太字は購入時の初期設定値です。

メニュー	最初の選択肢
ファイル ▶	参照  P.78
フォーム ▶	フォルダー山
フォーム	<b>A4 ファイル</b>
あらかじめ作られたフォームに文字や記号を入力するだけで、いろいろなデザインのラベルを簡単に作ることができます。	B5ファイル
参照  P.64	回覧の捺印
	備品管理票
	注意！
	禁止！
	メッセージ
	住所&氏名
	なまえ
	CD・DVDケース
	MD
	VHS(縦)
	VHS(横)
	ミニDV

## フォーム見本

- フォルダー山... フォルダーの山の部分に最適です。(推奨テープ幅：12mm)

TITLE  
営業会議資料(関東地区) 6月

1段落のみ

- A4ファイル/B5ファイル..... A4判/B5判ファイルの背見出しラベルとして最適です。  
(推奨テープ幅：12mm)

超品企画部⑫

連絡先記：開発技術部  
稼働日付：E08年10月31日

1段落目

記号：2桁数字

2段落目

- 回覧の捺印..... 回覧文書に最適です。(推奨テープ幅：12～18mm)

回覧

1段落のみ

- 備品管理票..... 備品管理の表示に最適です。(推奨テープ幅：18mm)

備品名	デジタルPBX
管理番号	0512-S

1段落目

2段落目

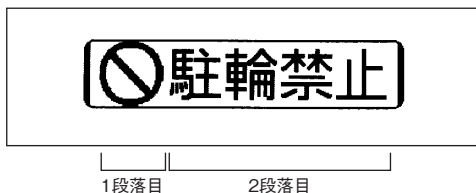
- 注意！..... 注意喚起表示、警告表示に最適です。(推奨テープ幅：9～18mm)

⚠️ 足元にご注意

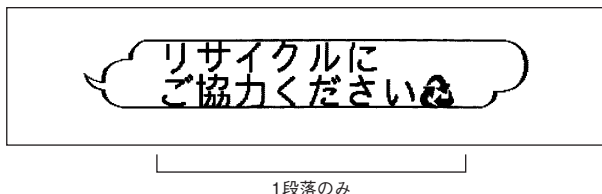
1段落目

2段落目

- 禁止！ ..... 禁止表示に最適です。(推奨テープ幅：9～18mm)



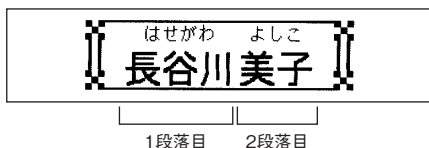
- メッセージ ..... インパクトのあるメッセージに最適です。(推奨テープ幅：9～18mm)



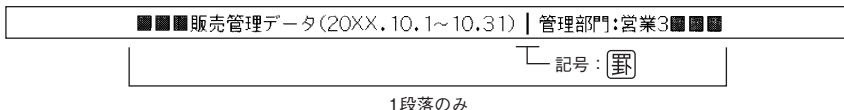
- 住所&氏名 ..... 住所、氏名の表示に最適です。(推奨テープ幅：12～18mm)



- なまえ ..... 名札や表札に最適です。(推奨テープ幅：6～18mm)



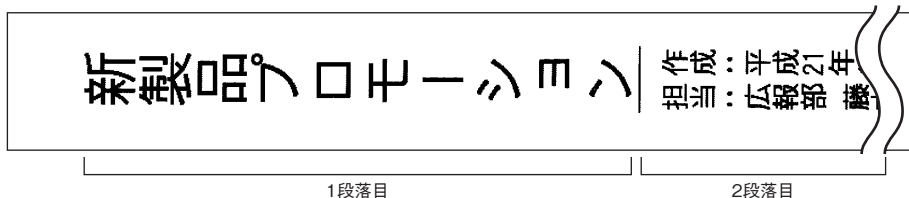
- CD・DVDケース ..... CD・DVDケースの背ラベルに最適です。(推奨テープ幅：4mm)



- MD ..... MDのタイトルラベルに最適です。(推奨テープ幅：4mm)



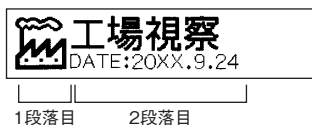
■ VHS(縦)..... VHSビデオテープのたて書きラベルに最適です。(推奨テープ幅：18mm)



■ VHS(横)..... VHSビデオテープのよこ書きラベルに最適です。(推奨テープ幅：18mm)



■ ミニDV ..... ミニDV(デジタルビデオ)のラベルに最適です。(推奨テープ幅：9mm)



# 印刷

入力、編集したテキストを印刷してラベルにしましょう。  
同じラベルを何枚も印刷できる連続印刷などの特殊印刷機能も使いこなすと便利です。

# 印刷イメージを確認する(プレビュー)

印刷前に、印刷するイメージを表示して、できあがりを確認できます。印刷の失敗を防いで、テープを無駄なく使えます。

## 1 テープカートリッジをセットしているか確認する











実際に印刷するテープカートリッジを正しくセットしてください。テープ幅が異なっていると、印刷イメージを正しく表示できません。

## 2 を押す

印刷イメージが流れるように表示されます。  
プレビューが終わるとテキスト画面に戻ります。



## MEMO

- プレビュー中に 、、、、、、 のいずれかのボタンを押すと、押している間だけ表示が止まり、内容をゆっくり確認できます。ボタンを離すとふたたび動き出します。
- プレビューを途中でやめるときは  または  を押してください。
- 定長で指定した長さに文章がおさまらない場合は「定長→字余り 強行」と表示されます。このまま  を押すと、定長を解除してプレビューを強行します。

## !! 注意 !!

- プレビューが表示されるのは、テキスト画面のときだけです。
- テープカートリッジをセットしていない、または正しい位置にセットしていないと、「テープ無し!」と表示され、プレビューは表示されません。
- 行数が多く、セットしたテープに印刷できないときは「行数オーバー!」と表示され、プレビューは表示されません。
- プレビューは印刷の目安です。実際の印刷結果と完全には一致しないことがあります。

# 印刷する

印刷する前に、テープカートリッジを正しくセットしているか、ACアダプタ（AC0615J）を正しく接続しているかを確認してください。

## 1 印刷を押す

「準備中」と表示されたあと、印刷枚数が表示され、印刷が始まります。  
印刷が終わるとテープは自動的にカットされます。

印刷中

1 枚

## MEMO

- 印刷を途中でやめるときは **削除** を押してください。
- 印刷中に **電源** を押すと印刷を中止し、テープをカットしたあとに電源が切れます。
- 同じラベルの印刷を繰り返すと印刷枚数表示が増加します。印刷枚数の表示は「100枚」の次は「1枚」と表示されます。印刷内容（文字や書式など）を変えたり電源を切ると、自動的に「1枚」に戻ります。
- 余白「極少」を指定すると、自動カットをせずに、ラベル前余白にカットマークを入れて印刷します。市販のハサミでカットマークをカットすると、余白が「極少」のラベルができあがります。
- 特殊印刷（連続印刷、鏡文字印刷）をおこなう場合は、**特殊印刷** で印刷します。  
参照 **P.71**「特殊な印刷」
- テープ排出時に動作音がありますが、異常ではありません。
- 定長で指定した長さに文章がおさまらない場合は「定長→字余り 強行」と表示されます。このまま **選択** を押すと、定長を解除して印刷を強行します。
- 裏紙がケバ立ってカットされることがありますが、ラベルには影響ありません。

## !! 注意 !!

- 反射ラベル・アイロンラベル・マグネットテープ・透明つや消しラベル・夜光ラベルは「自動カット/しない」で印刷してください。そのあと、テープカートリッジを本機から取り出して、カートリッジ側にテープを3mm程度残し、市販のハサミでまっすぐにカットしてください。  
参照 **P.75**「自動カット」を設定する」、**P.86**「テープカートリッジを使いわける」
- ラベルの内容が複雑な場合、印刷までの処理時間が長いことがあります。
- テープ出口には指を入れないでください。
- 印刷が終わるまで絶対にテープを引っ張らないでください。
- ネガ文字、点滅文字は印刷されません。
- 印刷中に下カバーを開けると、正常に印刷できません。印刷中には下カバーを開けないでください。
- テープ出口付近に印刷したラベルがたまらないように注意してください。
- テープカートリッジをセットしていないとき、または正しい位置にセットしていないときには、「テープ無し!」と表示され、印刷できません。
- 行数が多く、セットされたテープに印刷できないときは「行数オーバー」と表示され、印刷できません。行数を減らすか、より広い幅のテープをセットしてください。
- 印刷時に表示されるラベルの長さは目安です。誤差が生じることがあります。
- 16mを超える印刷はできません。

## ラベルを貼る

印刷したラベルの裏紙をはがして貼ります。

### ① 裏紙をはがす



### ② しっかりとこすって貼り付ける



### !! 注意 !!

- ラベルの種類によっては、裏紙をはがれにくいものがあります。
- ラベルにシンナーなどの溶剤をかけたり、とがったもので激しくこすると、ラベルが破れたり、はがれたり、文字がカスレたりすることがあります。
- 白インクラベルの文字の部分を金属でこすると文字が黒くなりますが、消しゴムなどで軽くこするとともに戻ります。
- 凹凸のあるところに貼ると、はがれやすくなります。
- ぬれていたり、油やホコリで汚れているところには、貼れなかったりはがれやすくなります。
- ペンなどで書き込まれた上にラベルを貼ると、ペンのインクがラベルに浸透し、表示がそこなわれることがあります。
- 雨、日光が直接あたる場所など、使用環境によってはラベルの劣化を早めるおそれがあります。
- 人体、生き物、公共の場所や他人の持ち物などにはラベルを貼らないでください。
- 「テプラ」で得られるラベルについて

塩化ビニールのように可塑剤入り材料など被着体の材質、環境条件、貼り付け時の状況などによっては、ラベルの色が変わる、はがれる、文字が消える、被着体からはがれない、ノリが残る、ラベルの色が下地にうつる、下地がいたむなどの不具合が生じることがあります。使用目的や接着面の材質を充分確認してからご使用ください。なお、これらによって生じた損害および逸失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

### MEMO

「テプラ」PROテープカートリッジには、接着ラベル以外にも、用途に合わせてさまざまなラベルが用意されています。

参照 P.86 「テープカートリッジを使いわせる」

同梱のテープカタログや当社ホームページ（アドレス <http://www.kingjim.co.jp/>）をご覧ください。



# 特殊な印刷

**特殊印刷**を押すと、連続印刷、鏡文字印刷などの特殊な印刷を指定できます。

## 特殊印刷メニュー一覧

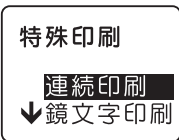

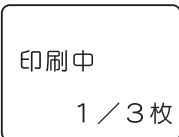
**太字**は購入時の初期設定値です。

メニュー	最初の選択肢	次の選択肢
<b>特殊印刷</b>		
<b>連続印刷</b> ▶	1枚 ▶	印刷実行
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">連続印刷 同じラベルを連続して 印刷します。 参照  P.72</div>	2枚 : 9枚 10枚 12枚 : 18枚 20枚 25枚 30枚 : 45枚 50枚 60枚 : 90枚 100枚	
<b>鏡文字印刷</b> ▶	印刷実行	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">鏡文字印刷 鏡像反転して印刷します。 参照  P.73</div>		

# 連続印刷をする

同じラベルを何枚も印刷するときは、枚数分 **印刷** を押すのではなく、連続印刷機能を利用すると便利です。

**例** : 3枚の連続印刷をする

- 1** 文章を入力し、**特殊印刷** を押す  
「特殊印刷」メニューが表示されます。
- 2**  「連続印刷」を選び、**選択実行** を押す
- 3**  「3枚」を選び、**選択実行** を押す  
 3枚のラベルが印刷されます。

## !! 注意 !!

特殊印刷は「特殊印刷」メニューで設定値を選択するとすぐに印刷が実行されます。

## MEMO

- 操作を途中でやめるときは、**削除取消** または **特殊印刷** を押し、操作を戻します。
- 余白「極少」のラベルは、ラベルとラベルの間にカットマークが印刷されます。市販のハサミでカットマークをカットしてください。
- 連続印刷指定したラベルが一度に印刷できる長さ（16m）におさまらないときは、「長さオーバー」と表示され印刷できません。枚数を減らすか、文字数を減らすなどして、ラベルの長さを短くしてください。

## 参考

### 連番を連続印刷

連番を入力したラベルを連続印刷すると、複数セットの連番を印刷できます。

参照  P.42「連番を入力する」

# 鏡文字を印刷する

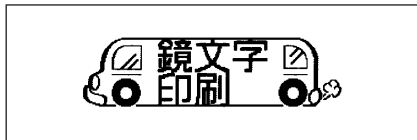
入力した文字を鏡像反転させて印刷します。

## ●鏡文字印刷


する（鏡像）



しない（正像）



- 1 文章を入力し、**特殊印刷**を押す  
「特殊印刷」メニューが表示されます。

- 2  「鏡文字印刷」を選び、**選択実行**を押す  
鏡文字ラベルが印刷されます。

### !! 注意 !!

特殊印刷は「特殊印刷」メニューで設定値を選択するとすぐに印刷が実行されます。

### MEMO



操作を途中でやめるときは、**印刷取消**または**特殊印刷**を押し、操作を戻します。

# 印刷設定

**シフト**を押しながら**特殊印刷** (=印刷設定) を押すと、自動カットの設定や印刷濃度を変更できます。

## 印刷設定メニュー一覧

**太字**は購入時の初期設定値です。


メニュー	最初の選択肢
<b>印刷設定</b> 自動カット ▶ 自動カット 印刷時の自動カットの有無を設定します。 参照  P.75	<b>する</b> しない
印刷濃度 ▶ 印刷濃度 印刷の濃さを設定します。 参照  P.76	-3 : <b>ふつう</b> : +3

# 「自動カット」を設定する

本機は、印刷時にラベルを自動的にカットしますが「自動カット/しない」にも設定できます。

## !! 注意 !!

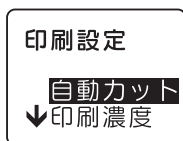
本機のカッターでカットできない反射ラベル・アイロンラベル・マグネットテープ・透明つや消しラベル・夜光ラベルを使う場合は、「自動カット/しない」にして印刷してください。

参照  P.86「テープカートリッジを使いわける」

- ①  を押しながら  (=印刷設定) を押す

「印刷設定」メニューが表示されます。

- ② 「自動カット」を選び、 を押す



- ③ 「しない」を選び、 を押す








自動カットが無効に設定され、テキスト画面に戻ります。

以降の印刷は、すべて自動カットされません。カートリッジを取り出してハサミなどでカットしてください。

自動カットを有効にする場合は、手順③で「する」を選びます。

## MEMO

- ネガ文字があるときは操作できません。
- 操作を途中でやめるときは、 または  を押し、操作を戻します。
- 「自動カット/しない」で印刷したラベルは、テープカートリッジを本機から取り出して、カートリッジ側にテープを3mm程度残り、市販のハサミでまっすぐにカットしてください。
- 「自動カット/しない」の設定でも、「テープ送り」メニューの「送りカット」ではテープをカットすることができます。カット可能なテープに入れ替えた場合など、そのラベルのみ自動でカットしたいときは「送りカット」をおこなってください。  
参照  P.25「5. テープ送りをする」
- カッターは刃物ですので、長期間使い続けると磨耗し切れにくくなります。カッターの刃の交換は有償で承ります。お買い上げ販売店、「テブラ」取扱店または当社お客様相談室までご相談ください。  
参照  P.112「アフターサービスについて」
- 自動カットは全文消去や電源OFFでは初期値に戻りません。この操作によって設定しなおすか、本機の初期化をおこなってください。  
参照  P.82「本機を初期化する」

## 印刷濃度を調整する

印刷濃度は「-3～ふつう～+3」の7段階で設定できます。印刷が薄いとときや濃いとときに調整してください。通常は「ふつう」でご使用ください。

① **シフト**を押しながら**特殊印刷**を押す  
「印刷設定」メニューが表示されます。

② 「印刷濃度」を選び、**選択**を押す

③ 濃度を調整し、**選択**を押す  
印刷濃度が設定されます。

### MEMO

- ネガ文字があるときは操作できません。
- 操作を途中でやめるときは、**印刷**または**削除**を押す、または**特殊印刷**を押して、操作を戻します。
- 本機は温度センサーを内蔵しており、印刷ヘッドの温度に合わせて印刷濃度が一定になるように自動調整されます。
- 印刷濃度を「ふつう」以外に設定すると、電池の消耗が激しくなったり、印字がツブレたりカスレたりすることがあります。また、まれにラベルの文字がはがれやすくなることがありますのでご注意ください。
- 反射ラベル・透明つや消しラベルを使う場合や、上質紙ラベル・ふせん紙ラベル・アイロン転写テープ・グレー文字ラベルで印字がカスレた場合は「+3」に設定してください。  
参照 P.86「テープカートリッジを使い合わせる」
- 印刷濃度は全文消去や電源OFFでは初期値に戻りません。この操作によって設定しなおすか、本機の初期化をおこなってください。  
参照 P.82「本機を初期化する」

# 保存


「入力した文章を保存しておきたい」  
こんなときは、ファイル機能を活用します。

# 文章を呼び出す・登録する（ファイル）

作成した文章をファイルとして登録しておけば、必要に応じて呼び出し、変更や印刷ができます。ファイルには、文字とレイアウトなどラベルの状態がそのまま登録されます。


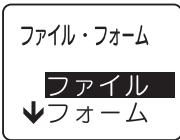

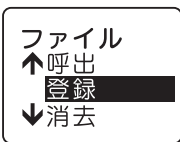





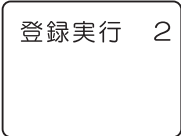
## ファイル・フォームメニュー

ファイル  
フォーム のメニュー一覧（**太字**は購入時の初期設定値です。）

メニュー	最初の選択肢	機能	参照ページ
ファイル ▶	呼出	登録した文章を呼び出します	P.80
	<b>登録</b>	作成した文章を保存します	P.79
	消去	登録した文章を消去します	P.80
フォーム ▶	参照  P.63		





# ファイルを登録する

- を押す  
「ファイル・フォーム」メニューが表示されます。
- 「ファイル」を選び、を押す
- 「登録」を選び、を押す
- 登録  
登録番号を選び、を押す
- 登録確認 2  
内容を  
確認し、を押す
- 登録実行 2  
「登録実行」と表示されます。


## !! 注意 !!

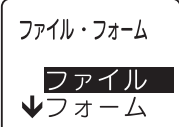

- 「登録実行」表示中は電源を切らないでください。ファイルが壊れる場合があります。
- 登録したファイルや入力した文章などのデータを保存しておきたいときは、電池（別売）を本機に正しくセットして使用・保管することをおすすめします。約4分以上、本機に電源が供給されないと、データがすべて失われることがあります。
- 電池を交換する程度の時間（約4分間）は、バックアップ用の回路によって電源が供給されますが、電池交換は速やかにおこなってください。
- 長期間保存した結果、電池が消耗してデータが失われることがあります。



## MEMO

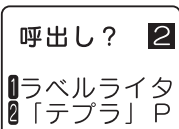

- ネガ文字があるときは操作できません。
- ファイル番号は数字ボタンでも選択できます（手順④）。
- 操作を途中でやめるときは、または  を押し、操作を戻します。
- ファイルは5件まで登録できます。
- データがいっぱいで登録できない場合は「ファイル満員」と表示されます。不要なファイルを削除してください。




## ファイル呼び出す

① を押す  
「ファイル・フォーム」メニューが表示されます。


② 「ファイル」を選び、を押す

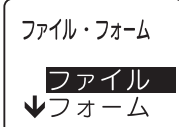

③ 「呼出」を選び、を押す



④ で番号を選び、を押す

⑤ 内容を  
確認し、を押す  
で文章を確認  
できます。  
文章が呼び出され  
ます。

## ファイルを消去する

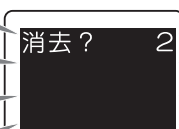

① を押す  
「ファイル・フォーム」メニューが表示され  
ます。

② 「ファイル」を選  
び、を押す



③ 「消去」を選び、  
を押す

④ で番号を選び、  
を押す

⑤ 内容を  
確認し、を押す  
で文章を確認  
できます。

⑥  を押す  
ファイルが消去さ  
れます。

### MEMO

- ・ネガ文字があるときは操作できません。
- ・ファイル番号は数字ボタンでも選択できます（手順④）。
- ・操作を途中でやめるときは、または を押し、操作を戻します。

その他

# 本機を初期化する

## !! 注意 !!

- 本機は電子機器のため、まれに静電気やその他の要因で不具合を起こすことがあります。
- 不具合によって、表示が乱れたり電源のON/OFFができないなど、正常に動作しなくなった場合は、「本機の初期化」をおこなってください。
- 初期化をすれば正常に使えるようになりますが、万一、初期化をおこなっても正常に動作しない場合には、お買い上げ販売店、または「テプラ」取扱店に修理を依頼してください。  
なお、初期化や、修理、検査をおこなうと、ファイルのデータなど、すべての登録内容や学習内容が失われ、復元はできません。あらかじめご了承ください。

## 初期化とは

初期化の操作により、本機の設定がすべてご購入時の状態に戻ります。

初期化をおこなう前に、十分に確認してください。

内容		機能	初期化	全文消去 (P.35)
入力	テキスト画面の文章		●	●
	入力状態		●	—
データ	ファイルデータ		●	—
	学習データ		●	—
設定	自動カットの設定値		●	—
	印刷濃度の設定値		●	—



● : ご購入時の状態に戻ります。

— : 保持されます。

# 初期化する

① を押して電源を切る

## !! 注意 !!


を押しても電源が切れないときには、ACアダプタを抜いて電池も抜きます。次にもう一度ACアダプタを接続、または電池をセットし、再度を押して電源を入れます。以降は手順①からの操作で初期化してください。

② とを押しながらを押す



「本体初期化?」が点滅します。

## !! 注意 !!

- 初期化をやめるときは以外のボタンを押してください。
- 本当に初期化しても大丈夫ですか？  
今まで登録したファイルなど、あらゆるデータや学習内容が消去されます。初期化をおこなう前に、十分に確認してください。

③ を押す



「初期化 実行」と表示され、本機の初期化がおこなわれたあと、タイトル画面、入力モードが表示され、テキスト画面になります。

# デモ印刷をする

本機が正しく動くかどうか、デモ印刷をして確認することができます。


1

入力内容を  
すべて消去  
実行?

を押しながら  
 (=消去) を  
押し、全文消去を  
おこなう

## !! 注意 !!


デモ印刷をおこなう前には、全文消去をする  
必要があります。

参照  P.35「すべての文章を消去する」

2

 | d e m o |

「demo」と入力す  
る


参照  P.31「英数  
字を入力する」

3


を押しながら  を押す  
デモ印刷がおこなわれます。

## !! 注意 !!

- 4mm幅テープではデモ印刷できません。
- ご使用中に「故障かな?」と思ったときは、  
このデモ印刷をおこなってください。デモ  
印刷が見本どおりに印刷されないときは、  
お買い上げ販売店、「テプラ」取扱店または  
当社お客様相談室までご相談ください。

参照  P.112「アフターサービスについて」

## MEMO

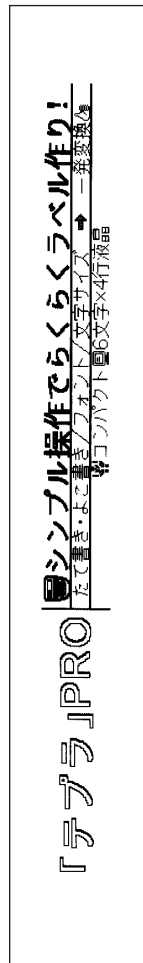
印刷を途中でやめるときは、 を押します。

見本

6mm幅テープ



18mm幅テープ



# 付録

# テープカートリッジを使いわける

反射ラベル・アイロンラベル・アイロン転写テープ・マグネットテープ・透明つや消しラベル・熱収縮チューブ・伸縮ラベル・夜光ラベル・上質紙ラベル・ふせん紙ラベル・転写テープ・グレー文字ラベルをご使用の際は下記のとおり対応してください。

	テープ種類	設定方法
オートカッター 使用禁止	反射ラベル・アイロンラベル・マグネットテープ・透明つや消しラベル・夜光ラベル	①カッターの刃の磨耗を防ぐため、「自動カット/しない」で印刷する。②本機からテープカートリッジを取り出す。③カートリッジ側にテープを3mm程度残し、市販のハサミでまっすぐにカットする。 <b>参照 P.75「自動カット」を設定する</b>
印刷濃度の調整 が必要	反射ラベル・透明つや消しラベル	印刷濃度を「+3」に設定して印刷する。
	上質紙ラベル・ふせん紙ラベル・アイロン転写テープ・グレー文字ラベル	印刷がカスした場合、印刷濃度を「+3」に設定して印刷する。 <b>参照 P.76「印刷濃度を調整する」</b>
鏡文字の設定 が必要	転写テープ、アイロン転写テープ	鏡文字を「する」に設定して印刷します。 <b>参照 P.73「鏡文字を印刷する」</b>

テープカートリッジの詳しい使用方法は、テープカートリッジのパッケージおよび同梱されている取扱説明書をご覧ください。

## !! 注意 !!

テープを本機にセットしたら、必ず一度「テープ送り」をしてテープやインクリボンのたるみを取ってください。

参照 P.25「5. テープ送りをする」

## MEMO

● 以下の商品は生産を中止しています。

夜光ラベル：2002年6月中止

ふせん紙ラベル：2004年4月中止

反射ラベル：2003年3月中止

伸縮ラベル：2004年12月中止

転写テープ：2003年5月中止

● アイロンラベル・アイロン転写テープをご使用の際は、アイロンをご用意ください。

● 熱収縮チューブをご使用の際は、工業用ドライヤーをご用意ください。












# こんな表示が出たときは

## ディスプレイが消えたときは

操作を間違えると、ディスプレイが一瞬、消灯します。また、約5分間何も操作をしないと電源が自動的に切れ、ディスプレイが消灯します（オート・パワーオフ）。


## エラーメッセージが表示されたときは

エラーメッセージ	原因・対処
電池を交換！	電池が消耗しました。電源を切り、すべての電池を新しい単4形アルカリ乾電池に交換してください。または、電池の(+)(-)の向きが間違っている場合があります。電池の(+)(-)の向きを確認してください。また、できるだけ付属のACアダプタを使用してください。 参照 P.20「1. 電池（別売）を入れる」 参照 P.22「2. ACアダプタを接続する」
テープ無し！	テープカートリッジがセットされていません。電源を切ってテープカートリッジを正しくセットしてください。 参照 P.22「3. テープカートリッジをセットする」
テープ確認！	本機で使用できないテープ幅のテープカートリッジをセットしているか、正しい位置にセットされていません。テープカートリッジを確認してください。 参照 P.22「3. テープカートリッジをセットする」
ヘッド過熱！	印刷を連続しておこなったために印刷ヘッドが過熱しています。電源を切り、テープカートリッジを抜いて、印刷ヘッドを冷やすためにしばらく放置してください。
行数オーバー	文章の行数が多すぎて、セットされているテープカートリッジでは印刷や印刷プレビューの表示ができません。いずれかのボタンを押してテキスト画面に戻り、幅の広いテープカートリッジをセットするか、 <input checked="" type="checkbox"/> の出ている行を削除するか、行数を減らしてください。 参照 P.36「テープ幅と印刷できる行数」
定長→字余り	定長で指定した長さに文章がおさまりません。文字数を減らしたり、文字の大きさを小さくしてください。 参照 P.60「定長印刷を指定する」
定長→字余り 強行？	定長で指定した長さに文章がおさまらない状態で  や  を押しています。いずれかのボタンを押してテキスト画面に戻り、文字数を減らしたり、文字の大きさを小さくしてください。このまま  を押すと、定長を解除してプレビューまたは印刷を強行します。 参照 P.60「定長印刷を指定する」
入力文字がありません	文字が入力されていない状態で文字サイズの指定をしようとした。いずれかのボタンを押してテキスト画面に戻り、文字を入力してください。

エラーメッセージ	原因・対処
ファイル満員	<p>ファイルを登録するメモリーがいっぱいで、これ以上登録できません。いずれかのボタンを押してテキスト画面に戻り、不要なファイルを消去してください。</p> <p><b>参照</b>  <b>P.80</b>「ファイルを消去する」</p>
ファイル無し	<p>ファイルが登録されていない状態で、ファイルの呼び出し、消去の操作をしようとしてしまいました。いずれかのボタンを押すとテキスト画面に戻ります。</p> <p><b>参照</b>  <b>P.79</b>「ファイルを登録する」</p>
連番は1個まで！	<p>連番は、1個までしか入力できません。いずれかのボタンを押すとテキスト画面に戻ります。</p> <p><b>参照</b>  <b>P.42</b>「連番を入力する」</p>
長さオーバー	<p>指定した連番印刷や連続印刷の内容では、一度に印刷できるラベルの長さ（16m）におさまりません。いずれかのボタンを押してテキスト画面に戻り、枚数を減らすか、文字数を減らすなどして、ラベルの長さを短くしてください。</p> <p><b>参照</b>  <b>P.71</b>「特殊な印刷」</p>
特殊印刷不能	<p>指定した連続印刷の内容では、一度に印刷できるラベルの長さ（16m）におさまりません。いずれかのボタンを押してテキスト画面に戻り、枚数を減らすか、文字数を減らすなどして、ラベルの長さを短くしてください。</p>
モーター異常！	<p>モーター動作に不具合がありました。電源を一旦切って再度入れなおしてください。同じメッセージが繰り返される場合には、お買い上げ販売店、または「テブラ」取扱店に修理を依頼してください。</p> <p><b>参照</b>  <b>P.112</b>「アフターサービスについて」</p>
カッター異常！	<p>カッター動作に不具合がありました。電源を一旦切って再度入れなおしてください。同じメッセージが繰り返される場合には、お買い上げ販売店、または「テブラ」取扱店に修理を依頼してください。</p> <p><b>参照</b>  <b>P.112</b>「アフターサービスについて」</p>

## MEMO

上記項目を確認しても解決しないときは、当社お客様相談室までご相談ください。

**参照**  **P.112**「アフターサービスについて」

# 故障かな？と思ったら

## 正常な動作をしない

本機は電子機器のため、まれに静電気やその他の原因で不具合を起こすことがあります。不具合によって、表示が乱れたり電源のON/OFFができないなど、正常に動作しなくなったときは、「本機の初期化」をしてください。

参照  P.82「本機を初期化する」



## を押してもディスプレイに何も表示されない

- ACアダプタはしっかりと接続されていますか？

本機のACアダプタ差込み口とコンセントにしっかりと接続してください。

参照  P.22「2. ACアダプタを接続する」

- 電池は正しくセットされていますか？

電池の向きが   逆にセットされていると電源はONになりません。電池ケースの中に刻印されている向きに、すべての電池が正しくセットされているか確認してください。

参照  P.20「1. 電池（別売）を入れる」

- 専用ACアダプタ以外のACアダプタを使用していますか？

同梱のACアダプタ（AC0615J）以外のACアダプタをご使用になると、本機の回路を損傷したり、過熱するなど大変に危険です。

- 電池が消耗していませんか？

消耗した電池を使用していると、電源が入らないことがあります。新しい電池と交換してください。

## ディスプレイが消える

- オート・パワーオフ機能ではありませんか？

本機では、5分間以上操作をしないと、電源が自動的に切れ、ディスプレイが消灯します。（オート・パワーオフ）

- 操作を間違えませんでしたか？

本機では、ボタン操作を間違えると、ディスプレイが一瞬、消灯します。

## を押しても何も印刷されない

- 文章が入力されていますか？

テキスト画面に何も入力されていないと印刷はされません。

- ディスプレイにメッセージが表示されていませんか？


エラーメッセージが表示されていると印刷されません。

参照  P.87「こんな表示が出たときは」

準備中と表示されているときは、しばらくお待ちください。

- 消耗していないテーブカートリッジが正しくセットされていますか？

テーブカートリッジのテーブがなくなっていたり、下カバーが正しく閉じていないと印刷できません。テーブカートリッジを正しくセットし、下カバーをしっかりと閉じてください。

参照  P.22「3. テーブカートリッジをセットする」

## 文字がきちんと印刷されない

- テープカートリッジは正しくセットされていますか？

テープカートリッジを正しくセットしていないと、きちんと印刷できません。

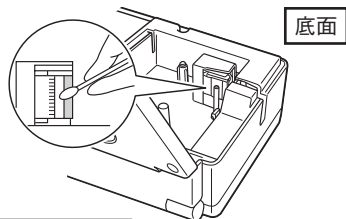
テープカートリッジを取り出し、もう一度手順に従ってセットしてください。

参照 [P.22](#)「3. テープカートリッジをセットする」

- 印刷ヘッドが汚れていませんか？

印刷ヘッドにゴミ、ホコリなどが付着すると文字の一部がカスレることがあります。別売のヘッド・クリーニングテープ(SR18C)またはヘッド・クリーニングキット(RC15)をご使用になるか、綿棒に市販の薬用アルコール(エチルアルコール)を含ませて、印刷ヘッドを掃除してください。

参照 [P.92](#)「お手入れについて」



- 電池が消耗していませんか？

電池が消耗すると「電池を交換!」と表示されます。速やかにすべての電池を新しい単4形アルカリ乾電池と交換するか、同梱のACアダプタ(AC0615J)を使用してください。電池を交換せずに使い続けると、操作中や印刷中に電源が切れることがあります。

## ラベルを印刷後、自動カットされない

- 自動カット/しないに設定していませんか？

印刷設定の自動カット/しないに設定すると、印刷後の自動カットはおこなわれません。

参照 [P.75](#)「自動カット」を設定する」

- カッターの刃が磨耗していませんか？

カッターは刃物ですので、長期間使い続けると磨耗し、切れにくくなります。カッターの刃の交換は有償で承ります。お買い上げ販売店、「テプラ」取扱店または当社お客様相談室までご相談ください。

参照 [P.112](#)「アフターサービスについて」

## 文章の途中までしか印刷されない

- テープカートリッジにテープの残りがありますか？

テープカートリッジのテープが終了している場合は、新品のテープカートリッジをセットしてください。

参照 [P.22](#)「3. テープカートリッジをセットする」

- 電池が消耗していませんか？

電池が消耗すると「電池を交換!」と表示されます。速やかにすべての電池を新しい単4形アルカリ乾電池と交換するか、同梱のACアダプタ(AC0615J)を使用してください。電池を交換せずに使い続けると、操作中や印刷中に電源が切れることがあります。

## ファイルの内容が消えてしまった

- 本機の初期化をしましたか？

本機の初期化をおこなうと、登録したファイルなどのデータがすべて失われます。

参照 [P.82](#)「本機を初期化する」

- 電池がセットされていますか？

登録したファイルや入力した文章の内容を保存しておきたいときは、電池(別売)を使用することをおすすめします。約4分以上、本機に電源が供給されないと、データがすべて失われることがあります。

また、「電池を交換!」と表示されたら、電池が消耗しています。すぐに新しい電池と交換してください。

- 電源が入った状態で電池を交換していませんか？

電池交換は、必ず電源を切ってからおこなってください。電源が入った状態で電池交換をおこなうと、登録したファイルなどのデータがすべて失われることがあります。

● **動作中にACアダプタや電池を抜きましたか？**

ファイル登録時の「実行中」や印刷の「準備中」および「印刷中」と表示されているときにACアダプタや電池を抜くと登録したファイルなどのデータがすべて失われることがあります。


---

## ラベルを貼り付けることができない

---

● **裏紙をはがしていますか？**

粘着タイプのラベルは、裏紙をはがして貼ってください。


参照  P.70「ラベルを貼る」

● **貼る場所が汚れていたり、凹凸がありませんか？**

表面がザラザラしている場所や、ホコリ、油のついている場所には貼り付けられません。また、特殊な加工がしてある面や、特殊な材質の面には貼り付けられない場合があります。

### MEMO

上記以外のときや、上記項目を確認しても改善しないときは、お買い上げ販売店、「テブラ」取扱店または当社お客様相談室までご相談ください。

参照  P.112「アフターサービスについて」

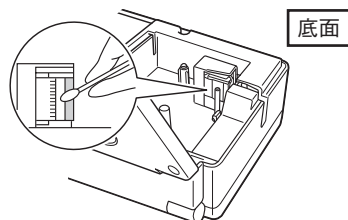
# お手入れについて

## ■ 本機外側の汚れ・ホコリは

乾いたやわらかな布で拭き取ってください。とくに、汚れがひどい場合は、固く絞ったぬれ布巾で拭き取ってください。ベンジン・シンナー・アルコールなどの溶剤・薬剤や化学ぞうきんの使用は絶対におやめください。

## ■ 印刷が欠けたりカスレたりする場合

印刷ヘッドにゴミがついていることがあります。別売のヘッド・クリーニングテープ（SR18C）またはヘッド・クリーニングキット（RC15）をご使用になるか、綿棒に市販の薬用アルコール（エチルアルコール）を含ませて、印刷ヘッドを掃除してください。



# ヘッド・クリーニングテープ（別売）を使う

① ヘッド・クリーニングテープを本機にセットする

② **シフト**を押しながら **印刷**（＝テープ送り）を押す

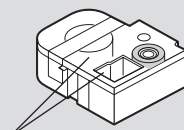
③ 「テープ送り」を選び、**選択**を押す

「テープ送り」の操作によりヘッド・クリーニングテープが送られ、印刷ヘッドがクリーニングされます。1～2回 おこなってください。

参照 P.25「5. テープ送りをする」

## !! 注意 !!

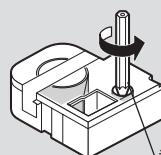
- 使用後はもとの箱に入れて清潔な場所に保管してください。ホコリ、砂などの多い場所に放置すると、クリーニング性が低下するばかりか、印刷ヘッドをいためる原因になります。
- ヘッド・クリーニングテープで印刷をおこなわないでください。印刷をおこなうとヘッドをいためる原因となります。
- 図の部分の白いテープがなくなるとテープがすべて巻き取られたことになり、そのヘッド・クリーニングテープは終了です。テープ終了後に使用するとヘッドをいためるおそれがありますので、ご使用にならないでください。



白いテープがなくなる

## MEMO

- 本機でご使用になるヘッド・クリーニングテープはSR18Cをお使いください。
- テープは巻き取り式になっていますので、「テープカット」は不要です。
- テープがたるんでいる場合、図のように「巻き取りコア」を矢印方向に回してたるみを取ってください。
- ヘッドクリーニングをおこなっても印刷が欠けたりカスレたりする場合、本機の故障が考えられます。お買い上げ販売店、「テブラ」取扱店または当社お客様相談室にご相談ください。
- ヘッド・クリーニングテープは薄い材料で作られています。新品でも少なめに見えますが、約120回のクリーニングが可能です。



巻き取りコア

# 漢字変換表

ここでは、区点コードを掲載しています。JISコード・シフトJISコードをお使いになるときは、市販の辞書などを参照してください。

参照 P.45「読みのわからない漢字を入力する（コード入力）」

## !! 注意 !!

- 漢字変換表はJISに基づき「音読み」で記載しています。本機の内蔵辞書は「音読み」もしくは「訓読み」だけを搭載している文字があり、「音読み」では変換できないことがあります。
- 表にあげた文字と印刷される文字の字形が異なるものがあります。

## JIS第1水準

\*の欄の数字は区点コードの下1桁を表します。

	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ア	1601~1609	亜	啞	娃	阿	哀	愛	挨	始	逢	
	1610~1619	葵	茜	槐	惡	握	渥	旭	葦	芦	鯨
	1620~1629	梓	压	幹	撥	宛	姐	虻	飴	絢	綾
	1630~1639	鮎	或	粟	給	安	庵	按	暗	案	闇
	1640~1641	鞍	杏								
イ	1642~1649			以	伊	位	依	偉	圉	夷	委
	1650~1659	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
	1660~1669	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
	1670~1679	井	亥	域	育	郁	磯	一	壺	溢	逸
	1680~1689	稻	茨	芋	鋤	允	印	咽	員	因	姻
1690~1694	引	飲	淫	胤	蔭						
ウ	1701~1705		院	陰	隱	韻	吋				
	1710~1709						右	宇	烏	羽	
	1710~1719	迂	雨	卯	鞏	窺	丑	確	白	渦	嘘
	1720~1729	唄	蔚	蔚	姥	厩	浦	瓜	閏	罇	
	1730~1732	云	運	雲							
エ	1733~1739				荏	餌	叡	營	嬰	影	映
	1740~1749	曳	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	穎	英
	1750~1759	衛	詠	銳	液	疫	益	駮	悅	謁	越
	1760~1769	衛	閏	厭	円	園	堰	駭	宴	延	怨
	1770~1779	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
1780~1786	艶	苑	蘭	遠	鉛	鴛	塩				
オ	1787~1789								於	汚	甥
	1790~1794	凹	央	奧	往	応					
	1801~1809		押	旺	横	欧	毆	王	翁	襖	鴛
	1810~1819	陽	黃	岡	沖	荻	憶	屋	憶	臆	桶
	1820~1827	牡	乙	俺	卸	恩	温	穩	音		
カ	1828~1829									下	化
	1830~1839	仮	何	伽	伽	佳	加	可	嘉	夏	嫁
	1840~1849	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
	1850~1859	禍	禾	籥	籥	花	苛	茄	荷	華	菓
	1860~1869	蝦	課	嘩	貨	蚩	過	霞	霞	俄	峨
1870~1879	我	牙	画	臥	芽	蛾	雅	雅	鴛	駕	
	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
カ	1880~1889	介	会	解	回	塊	壞	廻	快	怪	悔
	1890~1894	恢	懷	戒	拐	改					
	1901~1909		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絳	芥
	1910~1919	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
	1920~1929	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鑑	鏡	漚
	1930~1939	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
	1940~1949	抃	攪	格	核	殼	獲	確	確	覺	角
	1950~1959	赫	較	郭	闊	隔	革	学	岳	樂	額
	1960~1969	頸	掛	笠	檜	櫃	梟	渴	割	且	噉
	1970~1979	恰	括	活	渴	滑	葛	揭	轄	且	纏
1980~1989	叶	枕	樺	鞞	株	兜	窳	釜	釜	鎌	
1990~1994	鴨	鴨	栢	茅	萱						
キ	2001~2009	粥	刈	苜	瓦	乾	侃	冠	寒	刊	
	2010~2019	勘	勸	卷	喚	堪	姦	完	官	寬	干
	2020~2029	幹	懇	感	慣	憾	換	敢	柑	棺	
	2030~2039	款	歛	汗	漢	澗	灌	環	甘	監	看
	2040~2049	竿	管	簡	綬	缶	翰	肝	艦	莞	觀
	2050~2059	諫	貫	還	鑑	問	閑	閑	閏	韓	館
	2060~2069	鎗	丸	含	岸	巖	玩	癌	眼	岩	甃
	2070~2074	贗	雁	頑	顔	願					
	2075~2079						企	伎	危	喜	器
	2080~2089	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
2090~2094	旗	既	期	棋	棄						
2101~2109		機	婦	毅	氣	汽	畿	祈	季	稀	
2110~2119	紀	微	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎	
2120~2129	鬼	龜	偽	儀	妓	宜	戲	擬	擬	欺	
2130~2139	犧	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	
2140~2149	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却	
2150~2159	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸	
2160~2169	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	泣	球	
2170~2179	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居	
2180~2189	巨	拒	捩	享	京	虛	許	距	鋸	漁	
2190~2194	禦	魚	亭	渠							
	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9



	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
キ	2201~2209	供	俠	橋	兇	競	共	凶	協	匡	
	2210~2219	脚	叫	橋	境	強	強	怯	恐	興	
	2220~2229	挾	教	響	況	狹	狹	胸	脅	興	
	2230~2239	蕎	郷	響	響	響	驚	仰	凝	堯	曉
	2240~2249	業	局	曲	極	玉	桐	秆	僅	勤	均
	2250~2259	巾	錦	斤	欣	琴	禁	禽	筋	緊	
	2260~2268	芹	菌	襟	禪	謹	近	金	吟	銀	
	2269										九
	2270~2279	俱	句	区	狗	玖	矩	苦	軀	驅	駢
	2280~2289	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
2290~2294	串	櫛	劍	肩	屈						
2301~2309		掘	窟	齋	靴	轡	窪	熊	隈	糸	
2310~2319	栗	繰	桑	欒	勲	君	薫	訓	群	軍	
2320	郡										
ケ	2321~2329	卦	契	郭	係	傾	刑	兄	啓	圭	
	2330~2339	珪	型	契	形	徑	惠	慶	慧	懇	掲
	2340~2349	携	敬	景	桂	溪	畦	稽	系	經	繼
	2350~2359	繫	罍	莖	荊	董	計	詣	警	輕	頸
	2360~2369	鷄	芸	鯨	鯨	劇	戟	擊	激	隙	桁
	2370~2379	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
	2380~2389	儉	倦	健	兼	拳	捲	劍	喧	園	堅
	2390~2394	建	憲	懸	拳	捲					
	2401~2409		檢	權	牽	犬	猷	研	硯	絹	梟
	2410~2419	肩	見	賢	軒	遣	鍵	險	顛	驗	
2420~2429	鯨	元	嚴	嚴	幻	弦	減	源	玄	現	
2430~2434	絃	絃	言	諺	限						
コ	2435~2439					乎	個	古	呼	固	
	2440~2449	姑	孤	己	庫	狐	戸	故	枯	湖	狐
	2450~2459	糊	袴	股	胡	弧	虎	誇	跨	鉅	屨
	2460~2469	顧	鼓	互	五	伍	午	吳	吾	娛	後
	2470~2479	御	梧	梧	榆	瑚	碁	語	誤	護	鬪
	2480~2489	乞	鯉	交	佼	侯	侯	倖	光	公	功
	2490~2494	効	勾	厚	口	向					
	2501~2509	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	
	2510~2519	巧	巷	庚	康	弘	恒	慌	抗	抗	
	2520~2529	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
2530~2539	江	洪	浩	溝	甲	皇	硬	稿	糠	糠	
2540~2549	紅	絃	絃	網	耕	考	肯	脰	腔	膏	
2550~2559	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	醇	鈎	
2560~2569	碓	銅	閤	降	瑤	香	高	鴻	剛	劫	
2570~2579	号	合	壕	拷	壕	豪	轟	趨	劫	刻	
2580~2589	告	穀	穀	酷	鵠	黑	獄	漉	腰	甌	
2590~2594	忽	惚	骨	伯	込						
2601~2609		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇	
2610~2618	昏	昆	根	根	混	痕	紺	良	魂		
2619										些	
2620~2629	佐	又	峻	嵯	左	差	查	沙	瑳	砂	
2630~2639	詐	鎮	姿	坐	挫	債	催	再	最		
2640~2649	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	裁	濟		
2650~2659	災	采	屎	碎	砦	祭	齋	細	菜	裁	
2660~2669	載	際	劑	在	材	罪	財	冴	坂	阪	
	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
サ	2670~2679	榉	肴	咲	崎	埼	碯	驚	作	削	
	2680~2689	昨	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
	2690~2694	察	撈	匙	剔	擦					
	2701~2709	察	撈	撮	撮	擦	札	殺	葷	離	阜
	2710~2719	鯖	捌	錯	鮫	皿	晒	傘	參	山	
	2720~2729	慘	撒	散	棧	燦	珊	産	算	算	蚕
	2730~2736	讚	贊	酸	餐	斬	暫	殘			
	2737~2739										
	2740~2749	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	仕	伺
	2750~2759	子	屍	市	師	志	思	指	支	支	斯
2760~2769	施	旨	枝	止	死	氏	獅	社	私	糸	
2770~2779	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	詩	誌	
2780~2789	諧	資	賜	離	飼	齒	事	侍	侍	兒	
2790~2794	字	寺	慈	持	時						
2801~2809		次	滋	治	爾	爾	璽	痔	磁	而	
2810~2819	耳	自	蒞	汐	鹿	識	識	鳴	竺		
2820~2829	軸	六	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉	
2830~2839	濕	漆	疾	質	突	蓐	篠	柴	榮	芝	
2840~2849	屢	蕊	縞	舍	寫	射	捨	斜	煮	桁	
2850~2859	社	紗	者	謝	車	遮	邪	邪	借	勺	
2860~2869	尺	杓	灼	爵	酌	積	錫	若	寂	弱	
2870~2879		惹	取	守	手	殊	殊	授	授	樹	
2880~2889	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	呪	珠		
2890~2894	綬	需	因	収	周						
2901~2909		宗	就	州	修	愁	拾	秀	秋		
2910~2919	終	繙	習	臭	舟	蒐	業	豐	蹴		
2920~2929	輯	週	酋	酬	集	醜	糞	什	充	十	
2930~2939	從	戎	柔	汁	洪	洪	縱	重	銃	術	
2940~2949	述	夙	宿	祝	縮	肅	熟	熟	術		
2950~2959	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	循		
2960~2969	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	巡	遵		
2970~2979	醇	順	処	初	所	暑	曙	庶	緒		
2980~2989	署	書	除	諸	諸	助	叙	女	序		
2990~2994	恕	勝	鋤	匠	傷	傷					
3001~3009		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	獎	
3010~3019	妾	娼	青	將	小	少	尚	庄	床	廠	
3020~3029	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	
3030~3039	松	梢	檯	樵	沼	消	涉	湘	燒	焦	
3040~3049	照	症	省	硝	礁	祥	章	彰	笑	粧	
3050~3059	紹	肖	莒	蔣	銜	紹	衡	笑	諷	詔	
3060~3069		詳	象	賞	鑿	鍾	鐘	諱	諱	詔	
3070~3079	丈	丞	乘	冗	刺	城	場	壤	嬢	常	
3080~3089	情	擾	条	杖	淨	狀	量	積	蕪	讓	
3090~3094	釅	燭	嘸	植	飾						
3101~3109	拭	植	殖	燭	織	色	蝕	食			
3110~3119	蝕	辱	侵	伸	信	唇	唇	寢	審		
3120~3129	心	慎	振	新	晉	森	榛	深	申		
3130~3139	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	親	診		
3140~3149	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	廝	壬	
3150~3157	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	朝			
3158~3159										簡	
	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
ス	3160~3169	須	醉	厨	逗	吹	垂	帥	推	水		
	3170~3179	炊	睡	粹	衰	遂	醉	錐	錘	随		
	3180~3189	瑞	髓	崇	嵩	崔		趨	雛	据	杉	
	3190~3194	相	菅	頰	雀	裾						
	3201~3203		澄	摺	寸							
	セ	3204~3209				世	瀬	畝	是	凄	制	
		3210~3219	勢	姓	性	成	政	整	星	晴	棲	
		3220~3229	栖	正	清	生	盛	精	聖	声	製	
		3230~3239	西	誠	誓	請	逝	威	青	静	齐	
		3240~3249	脆	隻	席	惜	斥	昔	析	石	積	
3250~3259		籍	績	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙		
3260~3269		接	拱	折	窃	節	説	雪	絶	舌		
3270~3279		蟬	仙	先	占	宣	専	尖	川	戰		
3280~3289		扇	撰	桧	泉	浅	洗	染	潜	煎		
3290~3294		扇	旋	穿	筋	線						
ソ	3301~3309		織	羨	銭	閃	鮮	前	詮	賤	踐	
	3310~3319	選	遷	鏡	閃	鮮	前	善	漸	然		
	3320~3324	全	禪	繕	膳	糧						
	3325~3329					贈	塑	咀	措	曾		
	3330~3339	曾	楚	狙	疏	礎	祖	租	粗	素		
	3340~3349	組	蘇	詎	遜	鼠	僧	創	叵	想		
	3350~3359	倉	爽	壯	爽	宋	屠	匠	叵	想		
	3360~3369	搜	掃	挿	搔	早	曹	巢	槍	槽		
	3370~3379	漕	燥	争	瘦	相	窓	槽	綜	聡		
	3380~3389	草	莊	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗	
タ	3390~3394	霜	驤	像	增	增						
	3401~3409		臟	蔵	贈	造	促	側	則	即	息	
	3410~3419	捉	束	測	速	俗	属	賊	族	統		
	3420~3429	卒	袖	其	存	孫	尊	損	村	遜		
	3430~3439	他	多	汰	訛	唾	墮	妥	情	打		
	3440~3449	舵	舵	侗	駢	体	堆	对	耐			
	3450~3459	倍	帶	待	怠	態	戴	替	泰	滯	胎	
	3460~3469	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代	
	3470~3479	宅	大	醍	題	鷹	滝	瀧	鏝	卓	啄	
	3480~3489	台	托	挾	拓	濯	琢	託	鐸	濁		
3490~3494	諾	葺	夙	蜻	蜻							
チ	3501~3509		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	豎	迪	
	3510~3519	棚	谷	狸	樽	誰	丹	单	嘆	坦		
	3520~3529	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	筆	
	3530~3539	3530~3539	綻	耽	胆	誕	鍛	团	壇	彈	断	
	3540~3544	暖	檀	段	男	談						
	3545~3549					值	知	地	弛	恥		
	3550~3559	智	池	痴	置	致	蜘蛛	遲	馳	築		
	3560~3569	畜	竹	筑	逐	秩	窰	茶	嫡	着		
	3570~3579	中	仲	宙	抽	昼	柱	注	虫	衷		
	3580~3589	註	耐	銜	鑄	鑄	鑄	猪	苧	著	貯	
3590~3594	丁	兆	凋	隳	隳							
3601~3609		帖	帳	序	弔	張	彫	徵	懲	挑		
3610~3619	暢	朝	潮	牒	町	眺	聽	脹	腸	蝶		
3620~3629	調	諜	超	跳	跳	長	頂	鳥	勅	抄		
3630~3636	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳					
	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	

	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
ツ	3637~3639									津	墜	椎
	3640~3649	槌	追	鎚	痛	通	塚	榎	楓	楓	佃	
	3650~3659	漬	柘	辻	蕨	綴	鐔	椿	漬	坪	壺	
	3660~3665	嬌	紬	瓜	吊	釣	鶴					
	3666~3669									亭	低	俣
テ	3670~3679	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	延	弟	
	3680~3689	佛	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	籍	
	3690~3694	艇	訂	諦	蹄	通						
	3701~3709	邸	鄭	鼎	泥	摘	擡	撤	滴			
	3710~3719	的	笛	適	鎗	溺	哲	徹	徹	迭		
	3720~3729	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	貼		
	3730~3737	転	顔	点	伝	殿	澱	田	電			
	3738~3739									鬼	吐	
	3740~3749	堵	妬	屠	徒	斗	杜	渡	菟	菟	奴	
	3750~3759	賭	途	都	砥	砥	努	度	土	套	棟	
ト	3760~3769	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	桃	棟	
	3770~3779	宕	鳥	嶋	悼	投	搭	東	桃	棟		
	3780~3789	盜	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	痔		
	3790~3794	答	筒	糖	統	到						
	3801~3809		董	蕩	藤	討	騰	豆	踏	逃	透	
	3810~3819	鐘	陶	頭	騰	開	働	動	同	堂	叢	
	3820~3829	撞	洞	瞳	童	洞	童	獨	道	銅	蚌	
	3830~3839	鶻	匿	得	德	特	鶻	鳶	鳶	毒		
	3840~3849	独	読	枋	椽	凸	突	般	届	鳶	苦	
	3850~3859	寅	酉	滯	噸	屯	惇	敦	沌	遁		
3860~3863	頓	吞	曇									
ナ	3864~3869								奈	那	内	
	3870~3879	謎	灘	捺	鍋	柵	馴	繩	暇	南	楠	
	3880~3882	歌	難	汝								
ニ	3883~3889								二	尼	式	
	3890~3894	虹	廿	日	乳	入			妊	忍	認	
ヌ	3901~3907	如	尿	菲	任	妊	忍	認				
	3908										濡	
ネ	3909										襦	
	3910~3919	衾	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	燃	燃	
ノ	3920	粘										
	3921~3929	乃	廼	之	埜	囊	惱	濃	納	能		
ハ	3930~3934	腦	膿	農	覗	蚤						
	3935~3939											
	3940~3949	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	庖	
	3950~3959	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	
	3960~3969	倍	培	媒	梅	煤	煤	猥	買	賈	賂	
	3970~3979	陪	這	蠅	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍	
	3980~3989	柏	泊	白	箔	柏	舶	薄	迫	曝	漠	
	3990~3994	爆	縛	縛	駁	麥						
	4001~4009		函	箱	裕	箸	箸	櫛	髮	伐	罰	
	4010~4019		畑	畠	八	鉢	澆	癩	髻	伐	罰	
4020~4029		拔	抜	閥	鳩	嘶	鳩	隼	判	判		
4030~4039		半	反	帆	搬	斑	板	汎	汎	版		
4040~4049		犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	煩		
4050~4058		頒	飯	飯	晚	番	盤	盤	番	番		
	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	

	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
ヒ	4059										匪	
	4060~4069	卑	否	妃	彼	悲	扉	批	披	斐		
	4070~4079	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	毘	肥	被	
	4080~4089	比	誹	費	避	非	飛	楓	箴	備	尾	
	4090~4094	枇	毘	琵琶	眉	美						
	4101~4109		鼻	終	稗	匹	疋	髭	彥	膝	菱	
	4110~4119	肘	弼	必	畢	筆	逼	檢	姬	媛	紐	
	4120~4129	百	謬	彪	彪	標	水	漂	瓢	票	表	
	4130~4139		評	豹	廟	描	病	秒	苗	鉅	蒜	
	4140~4149		蛭	鱈	品	彬	斌	浜	瀨	貧	質	
	4150~4151		敏	瓶								
	フ	4152~4159		不	付	埠	夫	婦	富	富	布	
		4160~4169	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	腐	
		4170~4179	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
4180~4189			舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺		
4190~4194		伏	副	復	幅	服						
4201~4209			福	腹	複	淵	弗	弘	沸	仏		
4210~4219		物	鮓	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮	
4220~4225		粉	糞	紛	紛	文	聞					
ヘ	4226~4229						丙	併	兵	堀		
	4230~4239	幣	平	弊	柄	蔽	閉	陸	米	頁		
	4240~4249	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	窺	偏	變	
	4250~4259	片	篇	編	返	遍	便	勉	媿	弁		
	4260	鞭										
	ホ	4261~4269		保	鋪	鋪	圃	捕	步	甫	輔	輔
4270~4279		穗	募	慕	茂	暮	母	簿	菩	倣		
4280~4289		俸	包	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖		
4290~4294		抱	捧	放	方	朋						
4301~4309			法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	
4310~4319		蜂	喪	訪	豐	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏	
4320~4329		亡	傍	剖	坊	帽	忘	忙	房	暴		
4330~4339		望	某	棒	冒	紡	膨	謀	貌	貿		
4340~4349		銚	防	吠	頰	北	僕	卜	墨	撲	朴	
4350~4359		牧	陸	穆	鉤	勃	沒	殆	堀	奔		
4360~4363		本	翻	凡	盆							
マ		4364~4369					摩	磨	魔	麻	埋	妹
		4370~4379	味	枚	每	哩	檳	幕	膜	枕	鮪	枉
		4380~4389		鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄
	4390~4394	滿	磨	万	慢	滿						
	4401~4402	漫	蔓									
ミ	4403~4409				味	未	魅	巳	箕	岬	密	
	4410~4418	蜜	湊	糞	稔	脈	妙	耗	民	眠		
ム	4419										務	
	4420~4428	夢	無	牟	矛	霧	鵠	棕	婿	娘		
メ	4429										冥	
	4430~4439	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	
	4440~4445	免	棉	綿	緇	麵						
	4446~4449							摸	模	茂	妄	
モ	4450~4459	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	默	
	4460~4469	目	空	勿	餅	尤	戾	糲	貰	問		
	4470~4472	紋	門	勿								
		区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
ヤ	4473~4479					也	冶	夜	爺	耶	野	弥
	4480~4489	矢	厄	役	約	葉	詛	躍	靖	柳	柳	藪
	4490	鏝										
ユ	4491~4494		愉	愈	油	癒						
	4501~4509		論	輪	唯	佑	優	勇	友	有	幽	
	4510~4519		悠	憂	揖	有	袖	湧	涌	猶	猷	由
	4520~4528	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	夕			
ヨ	4529										予	
	4530~4539	余	与	譽	輿	預	備	幼	妖	庸	庸	
	4540~4549	揚	搖	擁	曜	楊	樣	洋	溶	用	類	
	4550~4559	窯	羊	耀	葉	蓉	要	誦	遙	暹	陽	
	4560~4568	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀		
	4569										羅	
ラ	4570~4579	螺	裸	來	萊	賴	雷	洛	絡	落	酪	
	4580~4587	卵	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覽			
リ	4588~4589										利	吏
	4590~4594	履	李	梨	理	璃						
	4601~4609	痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立		
	4610~4619	菴	掠	略	劉	溜	留	留	硫	粒		
	4620~4629	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚	
	4630~4639	両	凌	寮	寮	梁	涼	獺	療	瞭	稜	
	4640~4649	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	綠	倫	
	4650~4659	厘	林	淋	琳	臨	輪	隣				
ル	4660~4664	瑠	瑠	瑠	累	類						
	4665~4669						令	伶	冷	勵		
レ	4670~4679	嶺	伶	玲	礼	苓	鈴	隸	零	靈	麗	
	4680~4689	齡	曆	歷	列	劣	烈	裂	康	恋	憐	
	4690~4694	連	煉	廉	練	聯						
	4701~4703	連	連	練								
	ロ	4704~4709						呂	魯	櫓	炉	路
		4710~4719	露	勞	婁	廊	弄	朗	榔	榔	浪	漏
4720~4729		牢	狼	籠	老	聾	蠟	郎	六	麓	祿	
ワ	4730~4732	肋	録	論								
	4733~4739					倭	和	話	歪	賄	惑	
	4740~4749	杵	鷲	互	鰐	詫	藁	藁	藁	藁	湾	
	4750~4751	碗	腕									
	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	



区	区点コード														
71	01	03	05	07	15	17	20	25	26	29	30	33	34	37	42
	隋	脾	脚	腿	膀	膠	臆	臍	腎	腎	臍	臍	臍	臍	臺
	44	47	48	50	51	53	54	56	59	67	69	74	77	85	87
72	02	06	07	11	12	17	23	24	29	33	53	63	80	81	84
	箇	荀	茹	茫	茗	蒼	莊	荼	莉	童	萼	萬	莠	蔡	蔗
	90	93	苞	茱											
73	01	02	03	08	10	11	12	14	15	18	20	22	26	27	30
	葶	藥	藎	薑	薨	蕭	薈	藪	薇	蓄	藉	藏	藝	藥	藎
	34	35	42	43	45	46	53	54	55	57	58	65	66	68	70
74	02	04	05	07	09	11	15	17	19	20	21	24	27	33	42
	蛟	蠅	螢	螂	蟋	蟀	螢	蠖	蛟	蟲	蠟	蟻	蠶	蝨	街
	44	48	54	59	64	65	66	67	70	77	78	83	84	88	94
75	01	07	25	30	34	35	36	38	39	42	44	46	47	48	54
	襦	襦	袴	計	訛	訛	訛	訛	訛	訛	訛	訛	訛	訛	訛
	56	57	59	61	62	63	64	66	69	71	78	79	80	83	85
76	02	05	06	08	09	10	17	18	27	34	37	40	42	45	46
	譽	讀	讀	讓	讓	讓	豈	跪	貌	貪	貳	貶	賤	賈	
	48	51	52	59	61	62	66	68	69	71	76	77	78	90	91
77	02	06	09	13	15	16	20	21	22	24	28	31	34	49	50
	蹉	蹉	踪	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	輻	輻
	52	53	59	60	64	66	68	69	76	78	80	84	85	86	87
78	16	17	18	20	21	22	23	24	25	33	36	41	44	45	46
	遼	遼	邁	邊	邊	邨	邨	邨	邨	邨	邨	邨	邨	邨	邨
	48	54	56	57	71	72	73	76	77	78	79	80	85	87	94
79	02	10	11	15	17	20	24	36	41	43	44	47	51	56	57
	錢	鉞	鉞	鎮	鏗	鏗	鏗	鏗	鏗	鏗	鏗	鏗	鏗	鏗	鏗
	65	69	72	79	83	91	92								
80	07	08	10	15	21	24	25	27	36	39	40	43	46	48	53
	隘	限	險	隴	雉	雜	霍	霍	霍	霍	霍	霍	霍	霍	霍
	54	55	62	79	83	84	87	88	89	93	94				
81	04	05	06	08	11	13	14	18	20	22	27	28	29	33	37
	風	颯	颯	飄	鈍	餃	餡	餡	餡	餡	餡	餡	餡	餡	餡
	38	39	44	45	49	57	58	59	62	63	64	65	68	70	71
82	03	04	06	10	16	17	18	19	20	21	25	26	29	31	35
	鬢	鬢	鬢	鬢	鬢	鬢	鬢	鬢	鬢	鬢	鬢	鬢	鬢	鬢	鬢
	45	47	48	52	53	54	55	56	57	59	62	64	65	69	71
83	02	06	08	11	12	17	20	21	32	34	42	45	47	51	53
	驚	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟
	64	72	76	77	78	82	86								
84	01	02	03												
	堯	檳	遙												

## その他

文字上の数字はコードの下2桁を表します。

	コード														
85	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15
	鷗	葛	祇	麴	鯖	鯖	繡	繡	驛	琢	啄	塚	摑	墳	潑
	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	
	酸	崎	奕	演	高	吉	構	昇	柳	榭	剪	撈	醬	麵	

# 記号一覧表


## !! 注意 !!

記号一覧表の記号と印刷される記号の結果が異なるものがあります。

分類	記号
絵	
遊び	
映画	
音楽	



分類	記号
絵	

分類		記号
絵	家族	
	星座	
記号	省略	<p>、ゞ&gt;ゞ//全々ゞ……#No.&amp;〒☎©®秘</p> <p>印消注控検問答祝休祭(代)内(直)呼(株)KK(有)(財)</p> <p>(社)(特)(学)TEL FAX ♀♂</p>
	記述	<p>、。、。、。：；？！— — / \ ~ @ ~ _ §</p> <p>† ‡ 、ゞ&gt;ゞ//全々ゞ……※*</p>
	カッコ	<p>‘ ’ “ ” ( ) [ ] { } &lt; &gt; 《 》 「 」</p> <p>『 』 【 】</p>
	矢印	
	○△□	<p>○●◎△▲▽▼◇◆□■☆☆◇◆♠♣♥</p> <p>♥♣♠</p>
	単位	<p>%‰μmmcm m km ft mile cm<sup>2</sup> m<sup>2</sup> a ha km<sup>2</sup> cm<sup>3</sup> m<sup>3</sup> mg g</p> <p>kg t cc ml dl ℓ kl mol ¥(¥) \$ € £ Fr ø A V Ω</p> <p>W kW Hz dB HP A @ ° ' " °C °F Pt ct</p>
算数	<p>+ - ± × ÷ = ≠ &lt; &gt; ≤ ≥ ∞ ∴ ≡ ÷ √ ∞ ∧</p> <p>§</p>	



分類		記号
記号	数字	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱
		⑲⑳○一三四五六七八九ⅠⅡⅢⅣⅤⅥ
		VII VIII IX X i ii iii iv v vi vii viii ix x 1 2 3 4
		5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 + -
		$\frac{1}{2}$ $\frac{1}{3}$ $\frac{2}{3}$ $\frac{1}{4}$ $\frac{3}{4}$
ギリシャ	Α Β Γ Δ Ε Ζ Η Θ Ι Κ Λ Μ Ν Ξ Ο Π Ρ Σ	
	Τ Υ Φ Χ Ψ Ω α β γ δ ε ζ η θ ι κ λ μ	
	ν ξ ο π ρ σ τ υ φ χ ψ ω	
欧州	ä ë ï ö ü Ä Æ Ĩ Ö Ü á é í ó ú Á É Í	
	Ó Ú à è ì ò ù À È ĩ Ò Ù â ê î ò ù Â	
	Ê Î Ô Û ñ Ñ ß Ç ç Œ œ ¿ i	
編集	罫 ー	

# ローマ字変換表

あ	あ A	い I YI	う U WU	え E	お O
か	か KA	き KI	く KU	け KE	こ KO
さ	さ SA	し SI SHI	す SU	せ SE	そ SO
た	た TA	ち TI CHI	つ TU TSU	て TE	と TO
な	な NA	に NI	ぬ NU	ね NE	の NO
は	は HA	ひ HI	ふ FU FU	へ HE	ほ HO
ま	ま MA	み MI	む MU	め ME	も MO
や	や YA	い YI I	ゆ YU	いえ YE	よ YO
ら	ら RA	り RI	る RU	れ RE	ろ RO
わ	わ WA	ゐ WI	う WU U	ゑ WE	を WO
ん	ん N+(Y以外の子音) (例) N+N→ん N+P→んP				
が	が GA	ぎ GI	ぐ GU	げ GE	ご GO
ざ	ざ ZA	じ ZI JI	ず ZU	ぜ ZE	ぞ ZO
だ	だ DA	ぢ DI	づ DU	で DE	ど DO
ば	ば BA	び BI	ぶ BU	べ BE	ぼ BO
ぱ	ぱ PA	ぴ PI	ぷ PU	ぺ PE	ぽ PO
きゃ	きゃ KYA	きい KYI	きゅ KYU	きえ KYE	きよ KYO
しゃ	しゃ SYA SHA	しい SYI	しゅ SYU SHU	しえ SHE	しよ SYO SHO
ちゃ	ちゃ TYA CHA CYA	ちい TYI CYI	ちゅ TYU CHU CYU	ちえ TYE CHE CYE	ちよ TYO CHO CYO
てや	てや THA	てい THI	てゅ THU	てえ THE	てよ THO
にや	にや NYA	にい NYI	にゅ NYU	にえ NYE	によ NYO
ひや	ひや HYA	ひい HYI	ひゅ HYU	ひえ HYE	ひよ HYO
みや	みや MYA	みい MYI	みゅ MYU	みえ MYE	みよ MYO

りや	りや RYA	りい RYI	りゅ RYU	りえ RYE	りよ RYO
ぎや	ぎや GYA	ぎい GYI	ぎゅ GYU	ぎえ GYE	ぎよ GYO
じゃ	じゃ ZYA JA JYA	じい ZYI JI JYI	じゅ ZYU JU JYU	じえ ZYE JE JYE	じよ ZYO JO JYO
ぢや	ぢや DYA	ぢい DYI	ぢゅ DYU	ぢえ DYE	ぢよ DYO
びや	びや BYA	びい BYI	びゅ BYU	びえ BYE	びよ BYO
ぴや	ぴや PYA	ぴい PYI	ぴゅ PYU	ぴえ PYE	ぴよ PYO
つあ	つあ TSA	つい TSI		つえ TSE	つお TSO
でや	でや DHA	でい DHI	でゅ DHU	でえ DHE	でよ DHO
ふあ	ふあ FA	ふい FI FYI		ふえ FE FYE	ふお FO
ふや	ふや FYA	ふい FYI FI	ふゅ FYU	ふえ FYE FE	ふよ FYO
うあ	うあ VA	うい VI	うゅ VU	うえ VE	うお VO
あ	あ LA	い LI LYI	う LU	え LE LYE	お LO
か	か LKA			け LKE	
つ	つ LTU 同一の子音+子音=つ+子音 (N以外有効)				
や	や LYA		ゅ LYU		よ LYO
わ	わ LWA				

# おもな仕様

## ■入力

入力装置	JIS配列キーボード式（59鍵） 文字ボタン39、機能ボタン20
入力状態	ローマ字入力 記号入力、コード変換入力（区点コード・JISコード・シフトJISコード）
漢字変換方式	学習機能付き最長一致熟語／単漢字変換方式 熟語変換辞書 約63,000語（熟語学習容量 約20語） 単漢字変換辞書 約10,000語（単漢字学習容量 約30語）

## ■表示

表示装置	ドットマトリクスSTN液晶パネル
文字表示	102dot×64dot(6chr×4line)
インジケータ	13個

## ■記憶

文章メモリー	約90文字
内蔵ファイル	約90文字/最大5ファイル

## ■フォント

内蔵文字数	全5,312文字 漢字 JIS第1水準2,965文字 漢字 JIS第2水準1,121文字 漢字 その他29文字 ひらがな・カタカナ 英数字・記号・その他
内蔵フォント	ビットマップフォント 明朝体 ゴシック体

## ■印刷

印刷方式	熟転写PRO印刷方式
印刷濃度	-3～ふつう～+3（7段階）
ヘッド構成	薄膜サーマルヘッド・64dot、180dpi（最大印刷幅 9.0mm）
テープ幅検出	Pテープ規格検出孔対応（5種検出）
テープカートリッジ	Pテープ規格ワンタイム・テープカートリッジ、たるみ・逆転防止機構付、 耐摩擦PRO印刷式、4・6・9・12・18mm幅
カッター	オートカッター

## ■印刷機能

文字構成	5段階5種 P字 16×16dot（6ポイント相当） S字 24×24dot（10ポイント相当） M字 32×32dot（13ポイント相当） L字 48×48dot（19ポイント相当） G字 60×60dot（24ポイント相当）
デザインフォーム	15種（テンプレート式）
特殊印刷	連続印刷、鏡文字
連番機能	1桁連番、2桁連番

## ■電源、その他

主電源	AC100V(同梱 ACアダプタ AC0615J使用のこと)
補助バッテリー	単4形アルカリ乾電池×6
電源スイッチ	ボタン式
パワーオフ	操作終了後、約5分で電源を自動的にオフする
寸法	約154W×108D×57.5H(mm)
重量	約520g(電池、テープカートリッジを除く)
同梱品	試用PROテープカートリッジ(12mm幅) ACアダプタ(AC0615J) 取扱説明書 簡単操作マニュアル 保証書
別売品	PROテープカートリッジ ヘッド・クリーニングキット(RC15) ヘッド・クリーニングテープ(SR18C) トリマー(RT36W) ハーフカッター(RH24) ラベルラミネーター(RL18) システムバッグ(SR8B)

## ■使用条件

温度環境	動作時 10℃～35℃ 保存時 -10℃～55℃
湿度環境	動作時 30%～80%(非結露) 保存時 5%～80%(非結露)

# 索引

## 記号

┌ (全角スペース)	33、41
┐ (半角スペース)	33
☒☒ (印刷不可行頭マーク)	18、36
← ↑ ↓ → (カーソルボタン)	17、34
①② (空白行頭マーク)	18、36
①② (実質行頭マーク)	18、36
⌨ (キー入力記号)	41、57
ⓑ (電源)	16
Ⓜ (連番マーク)	42
◀ (フルメモリーマーク)	18
▶ (文字モード指定マーク)	18、52

## 英数字

2桁数字 (記号)	44
Ⓐⓐ (アルファベット入力)	17
A4ファイル (定長印刷)	60
A4ファイル (フォーム)	63、64
ACアダプタ	10、22
ACアダプタ差込み口	14
B5ファイル (定長印刷)	60
B5ファイル (フォーム)	63、64
CD・DVDケース (定長印刷)	60
CD・DVDケース (フォーム)	63、65
JISコード	45
MD (定長印刷)	60
MD (フォーム)	63、65
VHS (縦) (フォーム)	63、66
VHS (定長印刷)	60
VHS (横) (フォーム)	63、66

## あ

ひらがな (ひらがな・カタカナ入力)	17
アイロン転写テープ	86
アイロンラベル	86
後揃え (割付け)	59
アルファベット大文字	17、31
アルファベット小文字	17、31
アルファベット入力 (Ⓐⓐ)	17
印刷	16、69
印刷	69
印刷イメージ	18、68
印刷情報	18
印刷設定	16、74
～メニュー一覧	74
印刷濃度 (印刷設定)	74、76

印刷不可行頭マーク (☒☒)	18、36
インジケーター	19
上カバー	14
絵	40、41
英数字	31
エラーメッセージ	87
オート・パワーオフ	24
送りカット (テープ送り)	25
終り (連番)	42
音楽テープ (定長印刷)	60

## か

カーソル	18、34
～の位置 (編集機能)	52
カーソルジャンプ	17
カーソルボタン (← ↑ ↓ →)	17、34
改行	17、36
～を取り消す	37
改段落	17、38
回覧の捺印 (フォーム)	63、64
鏡文字	73
鏡文字印刷	71
確定文字	18
各部の名前	14
影文字 (飾り字)	57
飾り字 (編集)	57
カタカナ	17、31
カット	55、75
カットマーク	55
画面	18
仮確定文字	18
漢字	
～に変換	29
漢字変換	17
漢字変換表	94
簡単操作マニュアル	10
記号	32、40、41
～一覧表	100
記号	17、40
記号・絵	40
～メニュー一覧	40
～を入力する	41
機能の説明 (編集)	55
行	36
鏡像	73
強調 (飾り字)	57
行頭マーク	18、36
極少 (余白)	55

禁止！（フォーム）.....	63、65
均等割（割付け）.....	59
空白.....	33
空白行頭マーク <b>(1)(2)</b> .....	18、36
区点コード.....	45
クリーニングテープ.....	93
グレー文字ラベル.....	86
罫入力記号 <b>(罫)</b> .....	41、57
候補（変換画面）.....	28
コード入力.....	17、45
固定フック.....	15

## さ

サイズ（文字サイズ）.....	50
<b>削除</b> .....	16
削除.....	35
システムバッグ.....	11
下カバー.....	14、15、20、22
実質行頭マーク <b>(1)(2)</b> .....	18、36
指定範囲（編集機能）.....	52
自動カット（印刷設定）.....	74、75
～しない.....	75
<b>シフト</b> .....	17
シフトJISコード.....	45
斜体（飾り字）.....	57
住所＆氏名（フォーム）.....	63、65
仕様.....	105
消去.....	16、35
消去（ファイル）.....	80
上質紙ラベル.....	86
初期化.....	82、83
<b>書体</b> .....	16、49
書体.....	49
白抜き（飾り字）.....	57
白抜き影（飾り字）.....	57
伸縮ラベル.....	86
数値入力（連番）.....	42
スペース.....	17、33
全角スペース（ <b>□</b> ）.....	33、41
<b>選択</b> .....	17
全文消去（消去）.....	35
操作パネル.....	16
促音.....	30
外枠（編集）.....	56

## た

濁音.....	30
<b>読み</b> .....	16、44、48
たて書き.....	44、48






縦・横.....	48
段落.....	38
～を分割する.....	39
注意！（フォーム）.....	63、64
ディスプレイ.....	14、18
定長印刷（編集）.....	60
テープ送り.....	16、25
テープカートリッジ.....	10、22、86
～をセットする.....	22
～を使いわける.....	86
テープカートリッジケース.....	15
テープ確認窓.....	15
テープ通路.....	15
テープ出口.....	14
テープ幅.....	36、51
デザインフォーム.....	61
～見本.....	64
テキスト画面.....	18
デモ印刷.....	84
電源.....	
～を入れる.....	24
～を切る.....	26
転写テープ.....	86
電池.....	20
電池カバー.....	15、20
電池ケース.....	15、20
点滅文字.....	18
同梱品.....	10
透明つや消しラベル.....	86
登録（ファイル）.....	79
<b>特殊印刷</b> .....	16
特殊印刷.....	71
～メニュー一覧.....	71
トリマー.....	11

## な

中揃え（割付け）.....	59
なまえ（フォーム）.....	63、65
入力モード.....	17、29
ネガ文字.....	18
熱収縮チューブ.....	86


## は

ハーフカッター.....	11
始め（連番）.....	42
半角スペース（ <b>□</b> ）.....	33
反射ラベル.....	86
半濁音.....	30
備品管理票（フォーム）.....	63、64
表組み（編集）.....	56

ひらがな	17、29
ひらがな・カタカナ入力 (あ) 	17
 ..... 16、78	
ファイル	78
～を消去する	80
～を登録する	79
～を呼び出す	80
ファイル・フォーム	
～メニュー一覧	63、78
フォーム	61
～見本	64
フォルダー山 (フォーム)	63、64
ふせん紙ラベル	86
ふつう (飾り字)	57
ふつう (文字間)	58
フルメモリーマーク (◀)	18
 ..... 16、68	
プレビュー	68
文章	
～を消去する	35
～を入力する	34
ヘッド・クリーニングキット	11、92
ヘッド・クリーニングテープ	11、93
別売品	11
 ..... 17	
変換	29
変換画面	28
変換候補一覧 (変換画面)	28
 ..... 16、52	
編集	52
～メニュー一覧	53

## ま

前揃え (割付け)	59
マグネットテープ	86
密着 (文字間)	58
ミニDV (定長印刷)	60
ミニDV (フォーム)	63、66
メッセージ (フォーム)	63、65
メニュー一覧	
印刷設定	74
記号・絵	40
特殊印刷	71
ファイル・フォーム	63、78
編集	53
文字	
～を削除する	35
～を挿入する	35
～を入力する	28、34
文字間 (編集)	58

 ..... 16、50	
文字サイズ	50
～を指定する	50
文字入力	28
文字ボタン	17
文字めぐり	32
文字モード指定マーク (▶)	18、52

## や

夜光ラベル	86
有効範囲	52
拗音	30
よこ書き	48
余白 (編集)	55
呼出 (ファイル)	80
読み	28、29、30
読み短縮	30

## ら

ラベルラミネーター	11
連続印刷	71、72
連番	42、72
連番マーク (罫)	42
ローマ字入力	29
ローマ字変換表	104

## わ

割付け (編集)	59
----------	----







# アフターサービスについて

## ■保証書

保証書は販売店・お買い上げ年月日等の記入をお確かめのうえ、販売店よりお受け取りください。保証書と裏面の保証規定の内容をよくご覧のうえ、大切に保管してください。

## ■修理に出されるときは

保証期間内は、保証規定に基づいて修理いたします。本機およびご使用中のACアダプタ・テープカートリッジなど一式と保証書をお買い上げ販売店、または「テブラ」取扱店までお持ちください。保証期間後も、修理によって使用可能なときは、ご要望により有償で修理いたします。商品をお買い上げ販売店、または「テブラ」取扱店までお持ちください。

なお、修理・検査をおこなうと、登録されているファイル・入力した文章のデータや学習内容などは消去されます。また、修理のとき一部代替部品を使わせていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

## ■お問い合わせ

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、お買い上げ販売店、または「テブラ」取扱店または当社お客様相談室にお問い合わせください。

フリーダイヤル（全国共通）

ネットクのパートナー

**お客様相談室 ☎ 0120-79-8107**

携帯電話・PHSをご使用の場合は、以下をご利用ください。

お客様相談室

東京 TEL 03-3864-1234

名古屋 TEL 052-935-4038

大阪 TEL 06-6263-1654

福岡 TEL 092-413-3977

受付時間：平日（月曜日～金曜日） 午前9時～午後5時30分

## ■最新情報については

「テブラ」に関する最新の情報は、当社のホームページをご覧ください。

ホームページアドレス <http://www.kingjim.co.jp/>

## ■別売品のお求めでお困りのときは

取扱説明書、カートリッジなど別売品のご購入に際し、どこで、どの様にして購入したら良いかお困りのときは、お買い上げ販売店、または「テブラ」取扱店、または下記へお問い合わせください。

**株式会社キングジム** 〒101-0031 東京都千代田区東神田二丁目10番18号

札幌 TEL 011-811-0593

名古屋 TEL 052-935-4038

仙台 TEL 022-236-4110

大阪 TEL 06-6263-1654

さいたま TEL 048-651-0198

広島 TEL 082-291-8458

本社 TEL 03-3864-1234

福岡 TEL 092-413-3977

横浜 TEL 045-212-3280

**株式会社キングビジネスサポート**

TEL 03-3864-5646 FAX 03-3864-5647

112

付録

---

「テブラ」PRO SR300 取扱説明書

2009年 2月 第1版

**株式会社キングジム**

〒101-0031 東京都千代田区東神田二丁目10番18号

# SR300

## 取扱説明書



### ・お問い合わせ

フリーダイヤル(全国共通) ネットクのパートナー  
**お客様相談室 ☎ 0120-79-8107**

受付時間: 平日(月曜日～金曜日)午前9時～午後5時30分

ホームページアドレス <http://www.kingjim.co.jp/>